

令和2年度 第2回 鴨川市社会教育委員会議

日時：令和3年3月18日（木）

午前10時00分

会場：天津小湊支所 3階会議室

《会議次第》

1. 開 会

2. 教育長あいさつ

3. 報 告

- (1) 令和2年度 鴨川市生涯学習課 事業報告について 資料 P1~15
- (2) 令和3年度 鴨川市生涯学習課 事業計画(案)について 資料 16~23
- (3) 鴨川市第4次5か年計画について（当日配布）

4. 議 題

- (1) 公民館のあり方について
- (2) 鴨川市地域学校協働活動推進実施要綱及び鴨川市地域学校協働本部の設置について

5. 連絡・その他

6. 閉 会



令和2年度 社会教育係・青少年係 事業報告

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
4月23日	木	鴨川市青少年相談員連絡協議会総会	令和元年度事業報告・決算報告 令和2年度事業計画案、予算案 役員改選	書面開催
4月25日	土	大学交流事業「京大大学 「日本の未来がここから」 ◎会場：京大大学千代田南校舎作業所	本市にある京大大学千代田南校舎作業所における自然 観察イベント。昨年10月に親子で参加した児童の調査 会。感想の作成・設置。懇話会を一つの事業として実 施	中止となった が、児童の関心 が継続
5月11日	金	青少年育成鴨川市民会議「クールデイズウィークハ ウール」 ◎場所：京都市川取団地	子どもたちへの防犯自衛と犯罪の発生抑止活動として防 犯ネットを一歩完成	中止
5月10日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会	令和元年度事業・決算報告 令和2年度事業計画案・予算案・表彰他	書面開催
5月18日	月	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ◎会場：鴨川市役所	令和元年度事業・決算報告 令和2年度事業計画案・予算案・表彰他	書面開催
6月8日	月	青少年育成鴨川市民会議代議員総会	令和元年度事業報告 令和2年度事業計画案他	書面会議
6月12日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ◎場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及びハウス 周辺の草刈作業	22名
6月21日	日	少年の心・地域のこころ（安福地区） ◎会場：安福地区公民館 ◎対象：小学生、児童、保護者、地域住民 ◎主旨：少年の心・地域のこころ	安福地区の少年が、大抵半日以上は家に居る。少年 の心・地域のこころの活動。故郷を愛する活動として 実施。少年の心・地域のこころの活動として実施。	中止
6月25日(現地) 6月22日	土	少年の心・地域のこころ（安福地区） ◎会場：安福地区公民館 ◎対象：小学生、児童、保護者、地域住民 ◎主旨：少年の心・地域のこころ	少年の心・地域のこころの活動。故郷を愛する活動として 実施。少年の心・地域のこころの活動として実施。	中止
6月28日	日	少年の心・地域のこころ（安福地区） ◎会場：安福地区公民館 ◎対象：小学生、児童、保護者、地域住民 ◎主旨：少年の心・地域のこころ	少年の心・地域のこころの活動。故郷を愛する活動として 実施。少年の心・地域のこころの活動として実施。	中止
7月4日	土	鴨川市立図書館「クールデイズウィークハ ウール」 ◎会場：鴨川市立図書館	少年の心・地域のこころの活動。故郷を愛する活動として 実施。少年の心・地域のこころの活動として実施。	中止
7月5日	日	少年の心・地域のこころ（安福地区） ◎会場：鴨川市立図書館 ◎対象：小学生、児童、保護者、地域住民 ◎主旨：少年の心・地域のこころ	少年の心・地域のこころの活動。故郷を愛する活動として 実施。少年の心・地域のこころの活動として実施。	中止
7月6日	月	社会教育委員会議 ◎会場：ふるさとシアター会議室 ◎対象：社会教育委員	令和元年度事業報告 令和2年度事業計画(案) 令和元年度教育行政評価報告書(案)	
7月11日 ～9月13日	土 曜 日	青少年相談員活動「わんぱく ハウス」 ◎場所：わんぱくハウス ◎対象：小学生、児童、保護者、地域住民	少年の心・地域のこころの活動。故郷を愛する活動として 実施。少年の心・地域のこころの活動として実施。	中止

期日	曜日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
7月29日	水	青少年成鴨川市民会花火大会パトロール ○場所：前原・横濱町周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	中止
7月下旬 ～8月上旬		少年海外研修 ○場所：アメリカ合衆国ワシントン州シアタムンク市 ○対象：通年で決定した6名（市内在住の児童）	少年を海外に派遣し、訪問先の少年との親善及び文化交流を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際社会における人間性の育成を図ることを目的として実施。	中止
8月4日 ～7日	火～金	中学生野外体験学習 ○場所：市内公共機関・企業・店舗 ○対象：市内中学校2年生	市内中学校2年生が一斉に、市内において、2～3日間の野外体験学習を実施。	中止
8月7日	金	青少年育成鴨川市民会議学校夏期休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	30名
8月18日	火	大学交流事業・早稲田大学「おもむく科学対談」 ○場所：早稲田大学キャンパス ○対象：市内小学生	小学生を対象に、科学の楽しさを知ってもらうための対談を実施。	中止
8月22日 ～23日	土～日	川崎市子ども会フェスティバル ○会場：川崎市中央市民会館 ○対象：小学生（各学区単位子ども会リーダー）	市内子ども会のリーダーを集め、1泊2日の団体旅行を通じて親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の醸成を図ることを目的として実施。	中止
8月中旬		青少年育成鴨川市民会・共済会共同パトロール ○場所：前原・横濱町周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	中止
9月12日 ～13日	土～日	青少年育成鴨川市民会・川州合同会パトロール ○場所：前原・横濱町周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	中止
9月20日	日	川州合同会・川州合同会パトロール大会 ○会場：川州中学校 ○対象：市内PTA会員（川州支部）	PTAパトロール活動の交流大会を通じて市内各PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進を図る。	中止
9月28日	土	川州合同会・川州合同会パトロール大会 ○会場：川州中学校 ○対象：市内PTA会員（川州支部）	市内各PTA支部の交流大会を通じて市内各PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進を図る。	中止
10月11日	日	川州合同会・川州合同会パトロール大会 ○会場：川州中学校 ○対象：市内PTA会員（川州支部）	市内各PTA支部の交流大会を通じて市内各PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進を図る。	中止
10月17日	土	川州合同会 ○場所：川州文化センター ○対象：子どもたちの保護者、家族、教職員、社会人、高校生、その他関係者 ○テーマ：未来 ○講師：未定	家庭訪問、地域社会での子育てについて等の合同研修会を実施。	中止
10月26日	月	第55回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者	社会教育の推進について情報交換をするとともに、研修を深め、千葉県の社会教育の振興を図る。	人数制限 2名
10月中旬		大学交流事業・早稲田大学「おもむく科学対談」 ○場所：早稲田大学キャンパス ○対象：20名程度	大学が有する文化知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の文化に接する機会を創出を図る。	中止
11月7日	土	交流事業・東京大学「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所 ○定員：15名（市内の小学生）	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫した事業として実施。	11名 (保護者含)
11月14日	土	大学交流事業・東洋大学文学講座 ○会場：東洋大学鴨川セミナーハウス ○定員：70名 ○テーマ：ウィルス除去に大切な免疫力とは ○講師：加藤 和則 教授	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	18名

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
11月21日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「スクール対抗ウォークラリー」 ○会場：県立鴨川青年の家	ウォークラリーを通じた異学年児童との交流	74名 (参加児童)
11月21日	土	千葉県PTA研究大会銚子大会 ○会場：銚子市市民センターホール ○対象：千葉県PTA連絡協議会 本部役員・事務局・各専門委員長・銚子市大会実行委員・事務局 習志野大会実行委員会 40名程度 ※縮小開催	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。	0名 (一般参加なし)
11月下旬		大学交流事業「東京大学 「キャンパスツアー」」 ○場所：東京都・シバカ ○参加者：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、正門大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	中止
11月下旬		大学交流事業「城西国際大学公開講座」 ○場所：城西国際大学第16号館 ○期回：第11回 テーマ：未来 講師：未定	大学が持つ知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習協会の発展を図る。	中止
12月6日	土	7期市議会議員総会 ○会場：市市民センター ○対象：市議会議員1～6期生 ○内容：市議会報告	市民の声を聴き、自らスポーツ活動を通じて市民を巻き込む機会を創出し、市民と一体となって、市民を巻き込み、スポーツ活動に当事者意識を醸成する。	中止
12月11日 12月12日	土 日	銚子市子ども会育成活動「クリスマスパーティー」 ○会場：市市民センター ○対象：市内各小中学校の児童 ○内容：クリスマスパーティー ※市内子ども会役員及び各小中学校の職員等が参加	子ども会が中心となり、クリスマス（お祭り）を通して必要事項の普及啓発活動を行うための実施。クリスマスパーティーの開催を通して、子ども会を盛り上げ、市民の生活向上に貢献する。	中止
12月23日	水	青少年育成鴨川市民会議学校冬期休業パロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	30名
令和3年 1月10日	日	令和2年度 成人式 ○会場：鴨川市役所及び鴨川シーワールド ○対象者数：約320名 (平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの方。平成27年度市内中学校を卒業された方など市内出身者)	新たに大人の一人となる新成人に市として祝意を示す。新成人による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。シーワールド会場の式典は18回目。	成人者代表5名
2月6日	土	第15回市議会議員総会 ○会場：市市民センター ○内容：市議会報告	功労者表彰。議員報酬、各種団体費等	中止
2月6日	土	安房鴨川少年体育連盟新年会 ○会場：市市民センター ○テーマ：未来を創る	少年体育連盟が、青少年を巻き込み、市民を巻き込む機会を創出し、市民と一体となって、市民を巻き込み、スポーツ活動に当事者意識を醸成する。	中止
2月11日	土	7期市議会議員総会 「ウォークラリー」 ○会場：市市民センター	ウォークラリーを通じた異学年児童との交流	中止
2月中旬	土	大学交流事業「城西国際大学公開講座」 ○場所：城西国際大学第16号館 ○期回：第11回 テーマ：未来 講師：未定	大学が持つ知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習協会の発展を図る。	中止
3月 7日	日	鴨川市子ども会ウォークラリー大会 ○会場：市市民センター ○対象者：市内各小中学校の児童	ウォークラリーを通して自然を親しみながら、市内の子どもたちのがんがかりと仲間づくりの一助とする。	中止

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
3月18日	木	社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所3階会議室 ○対象：社会教育委員	公民館のあり方について等	
3月24日	水	青少年育成鴨川市民会議学校春季休業パロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	実施予定
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場：天津小湊公民館家庭教育相談室、他市内公民館等 ○対象：市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員：2名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行った。	
		放課後子ども教室(土曜スクール)推進事業 ●田原土曜スクール ●西条土曜スクール ●エンジョイスクール鯛(天津小湊) ●江見小わくわくスクール ●Weekend School 未来塾(長狭) ●東条なごやかスクール ●鴨小スマイルスクール	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行ったことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図った。	田原15名 西条25名 天小15名 江見38名 長狭6名 東条16名 鴨川30名 計145名

令和2年度 文化振興室 事業報告

期 日	事 業 名	事業概要	会 場	参加数
8/8(土)～ 10/11(日)	文化財センター開館20年・東条藩成立400年記念 「東条藩ときどき花房藩～鴨川に來た二つの藩～」	文化財センター建設の契機の一つとなった西郷氏館跡の貴重な出土物を公開するとともに、鴨川に館を置いた、たった二つの藩、東条藩と花房藩について、収蔵している史料とその歴史を紹介	郷土資料館	642名
9/1(日) ～14(日)	特別展示「鴨川の祭り」	鴨川地区の合同祭に合わせ、鴨川地区の昔の祭礼で使われていた獅子頭や猿田彦大神(天狗)の衣装などを展示。	市立ギャラリー (シヨウワインド)	中止
11/1(日)～	鴨川市郷土資料館公式Twitter開設	鴨川市郷土資料館の利用情報、開催イベント、市内の歴史、文化、芸術その他関連情報を発信し、利用促進、文化振興の意識醸成と活動促進を図る	郷土資料館	フォロワー数 84名
11/1(日)～ 12/13(日)	ミニ展示 「市有形文化財指定記念 嶺岡牧の絵図」	文化財指定を記念して、該当絵図2枚を、書かれている文字の解説とともに、公開	郷土資料館	407名
11/8(日) ～10(日)(火)	第50回鴨川市文化祭	鴨川市文化協会、鴨川市園芸同好会主催。市民の目線の文化活動の成果と発信を展示。	音楽の家 郷土資料館	中止
11/23(月・祝)	第47回市民音楽祭	声楽、音楽の活動をしている団体・個人の発表の場を提供し、幅広い層が参加し、交流を深めることを目的に開催。	鴨川 市民センター ホール	中止
11/24(日)	『西条のあゆみ』解説講座	地区の歴史をより身近に知ってもらうと、教育担当者による解説会を定期的に実施。	郷土資料館	中止
2/11(木・祝) ～ 4/11(日)	企画展 「富士山文化展～鴨川と富士をめぐる～」	描かれた富士、鴨川の富士信仰、鴨川のセンゲンサマの三つのテーマに分け、市所蔵の横山大観の絵画や市内の富士信仰に関わる文献や民俗資料などを展示	郷土資料館	開催中
未定	アート鑑賞ツアー	東京近郊で開催されている大規模な美術館等の見学をとおし、市民が芸術・文化に触れる機会を提供することを趣旨として実施。	未定	中止

令和2年度 鴨川市立図書館 事業報告

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
平成23年 4月1日より実施	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象；平成31年4月1日以降に 生まれた0歳児 *協力；福祉課、健康推進課	ふれあいセンター、民生児童委員により説明資料及び引換券を配布。引換券を持参の上図書館へ来館した際、記念バッグと絵本1冊、「赤ちゃんにおすすめの絵本」リストをプレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらう鴨川市子育て支援事業の一環。	図書館	配布人数 174名 引換人数 120名 引換率 69.0%
毎月第2木を 基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 *対象：0歳から3歳位	手遊びやわらべ唄などを取り入れ、おひざにだっこして1対1で読み聞かせるなど、赤ちゃんに絵本に直に触れさせ、親しんでもらうことを目的としている。赤ちゃん向け絵本の紹介なども実施している。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	8～12月の 5回開催 延べ参加者数 101名
毎月第4土を 基本に実施	～定例行事～ 「おはなしひろば」 *対象： 4歳位から小学校低学年	紙芝居や語り、パネルシアターなども取り入れた読み聞かせ会。季節にあった折り紙工作なども実施している。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	8～12月の 5回開催 延べ参加者数 43名
毎月第3土を 基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ～大山公民館図書館分室～ *対象：幼児から小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、季節に合わせた簡単な工作なども取り入れたおはなし会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるようにと分室での実施。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	10～12月の 3回開催 延べ参加者数 11名
8/12 (土・日)	「としよかん子どもフェスタ」 *対象：幼児から小学生	図書館の本を利用しての工作や楽しい紙芝居、図書館を探索するクイズなど図書館全体を使っての夏休みの子ども向け行事。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	中止
11/1、11/15 いずれも 日曜日	「子ども1日図書館員」 *対象：市内児童 小学3年生から小学6年生	図書の分類や配架の仕方、カウンター業務など図書館の仕事を通して図書の大切さを学んでもらい、本に親しんで貰うことを目的に実施。全3回参加した児童に認定書を授与。	図書館	3年生4名 4年生3名 6年生1名 計8名
2/6 (土)	「ぬいぐるみのおどまり会」 *対象：市内小学2年生以下	ぬいぐるみと一緒におはなし会へ参加し、その後ぬいぐるみを預かり図書館でおどまり。3日後ぬいぐるみを迎えにきた子どもに、ぬいぐるみが図書館で過ごした様子をアルバムにしてプレゼント。	図書館	中止

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
8/22 (土) 3/21 (日)	「えいごのおはなし会」 *対象：幼児から小学低学年 *講師：ジェナウィーブ・ワグナー氏	小学校に英語教育や英語活動が本格的に取り入れられる中、幼い頃から国際理解を深めてもらう機会の提供を目的に実施。	図書館	中止
8/16 (日) 12/13 (日)	「映画上映会」 *対象：小学生から成人一般 ～平和を考える上映会～ 「STAR SAND～星砂物語～」 ～名作とふれあう上映会～ 「忍たま乱太郎」	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多くの市民に持っていただく。	図書館	21名 32名
2/16 (火)	「お話を楽しむ会」 *対象：成人一般	短編小説やエッセイなどの朗読や、季節に合わせた読書会や講話会など成人向け朗読会。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	中止
10/25 (日)	「文学講座」 ～伊勢物語～ *講師：河地修氏 *対象：成人一般	文学に親しむ機会として実施した成人向け講座。今年度は東洋大学名誉教授の河地先生をお招きして「伊勢物語」の講話を開催。	図書館	28名
12/6 (日)	「本のリサイクル市」 *提供冊数 約2,800冊 *一人 10点まで *対象：図書館利用者	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れしなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効活用を図る。今年度はコロナ対策のため整理券を発行し、混乱させない工夫をした。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	延べ参加者数 226名
9/12 (土) 1/30 (日)	「俳句入門講座」 *対象：成人一般 *講師：東國人氏	古典文学や伝統芸能に親しむ事を目的に実施。実際に句を作成し、講師による選句など句会形式で行った。	図書館	18名参加 中止
12/15～ 12/27	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：大人 30袋 子ども30袋	図書館職員が選んだ本をテーマごとに3冊ずつ詰めて貸出。どんな本が入っているかわからないという楽しさと、普段自身では選ばない本を読んで貰うことで、他分野の図書の利用の増加を目指している。	図書館	60名
11/17 (日)	「読書ボランティア スキルアップ研究会」 *講師：子どもの本研究者・絵本作家 平川政男氏・菅くまこ氏	読み聞かせ会のプログラムの立て方、絵本の選び方など、子どもの目線に立つて指導。今後の活動に生かせるようボランティア同士の情報交換及びネットワーク作りの推進を図った。	高川青年の家	中止

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
平成23年度	「公民館図書館分室の開設」 曾呂、大山公民館図書館分室	遠隔地域の住民サービスとして公民館へ図書館の分室を開設。趣味的なものから実用書、ベストセラー本も購入し設置。児童向けには絵本や文学本の他学習用図書も置き、勉強の場としての活用も図っている。	曾呂	登録98名 蔵書約800冊
平成24年度	江見公民館図書館分室		大山	登録190名 蔵書約2600冊
平成25年度	天津小湊公民館図書館分室		江見 天津小湊	登録89名 蔵書約800冊 登録231名 蔵書約4500冊 (2月末現在)
随時	「市内中学校 朝読書用図書配本事業」 *対象：市内3中学校 *配本図書：約840冊	中学生の読書力向上をめざし、市内3中学校と連携を図り、朝読書用図書として各クラスにお届け。図書館おすすめの図書を約1000冊購入し1クラス40冊ずつ、1学期ごとに配本。途中学校内で交換して活用。	鴨川中 長狭中 安房東中	15クラス 各40冊ずつ 3クラス 各40冊ずつ 3クラス 各40冊ずつ
随時	「小学校図書配本事業」 *対象：市内小学校図書室 *配本図書：100冊～200冊ずつ *市内全小学校へ実施	小学生の読書力向上と読書の習慣づけを目指し、図書館から推薦する図書を小学校へ配本。新刊図書の購入や、年2回の図書の入れ替え等をする事で、配本事業の充実に努めている。	東条小 長狭小 江見小 田原小 鴨川小 天津小湊小 西条小	200冊 150冊 150冊 100冊 200冊 150冊 150冊
随時	「公民館予約本受取サービス」 *対象：図書館利用者	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けし、市民の利便性を高める。	各公民館	75件 125冊

令和2年度 鴨川市各公民館 事業報告

中央公民館

利用件数: 610件
利用者数: 5195人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ハイキング教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
文化教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
生活いそいそ教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
おらが学	2回	35名	・第1回 『東条藩と花房藩』郷土資料館 ・第2回 富士山信仰一戦場浅間神社の散策
生活書道	4回	32名	冠婚葬祭や、ちょっとした時に必要な毛筆や筆ペンの練習。 先生のお手本の元練習して、最終回には年賀状を作成した。
音楽の森			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
家庭教育学級	1回	23名	『保護者と学ぶ子どもの整体』
親子の絆教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
大人の絆教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
子育て教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
免疫生活のすすめ	5回	92名	・第1回 新型コロナウイルスって何？ ・第2回 長寿と油の摂り方 ・第3回 各種ビタミンの働き ・第4回 米に特化した日本人の体 ・第5回 血圧を考える
英語教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
運動教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
身体を 動かす 教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
あなたの命を守る 教室	1回	17名	・第1回 災害から私たちはどのように身の安全を守ればよいのか。 『台風災害に対する心構えや、発生時の対応について』 ・第2回 新型コロナウイルス感染予防のため、この回は中止となった。
見知り克服 教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
計16教室	計13回	計199名	
定期利用団体数 (R2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
45団体	・囲碁・合唱・登山・太極拳・3B体操・英会話・中国語・ピラティス・フォークダンス ・押し花・ちぎり絵・日本語・サロン・民謡・社交ダンス・卓球・パソコン・福祉・語学 ・短歌・俳句・古文書・民謡民舞・カラオケ・マンドリン・空手・子育て・水引工芸 ・書道・七宝焼き・茶道・大正琴・フラダンス・フラワーアレンジメント・ボランティア		

東条公民館

利用件数: 510件

利用者数: 4866人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ハイクラス教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
文化芸術教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
いきいき教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
免疫生活で健康 長寿	5回	95名	・第1回 新型コロナウイルスって何 ・第2回 長寿と油の摂り方 ・第3回 各種ビタミンの話 ・第4回 米に特化した日本人の体 ・第5回 血圧を考える
健康寿命は延ば せる	4回	44名	講師の先生は、住みよい町づくりをしたいという構想を持ち、その1つとして健康講座をボランティアで行っている。寺子屋東条も含め支援していきたい。
ボランテア教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
健康ヨガ教室	5回	78名	音楽を聴きながら講師の先生の説明と動きにあわせ、基本的な動きと呼吸法を体験している。終わって帰るとき表情は明るく、健康づくりに役立っていると感じる。
初心者のための 気功・太極拳教室	6回	120名	講師の先生は91歳であるが、元気である。かつて中国に何度か行き学んだという。気功や太極拳の動きを一つ一つ分かりやすく説明してくれる。ボランティアで講師を引き受けてくれ参加者も熱心である。健康づくりに役立っていると実感している。
スマイルの森教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
スローエアロビ 教室	5回	74名	講師の先生は明るく元気いっぱいである。音楽に合わせてリズムミカルな動きが続き楽しい。激しい動きではないが運動量は多い。心身ともにリフレッシュでき人気のある教室である。
初心者のための 水彩画教室	5回	58名	毎時間テーマを決めて指導してくれた。また、絵を描くために必要な小道具や学習内容を書いたプリントを作成してくれるなど熱心である。そのため教室生からの信頼が厚い。今後サークル活動に移行させたい。
初心者のための 書道教室	5回	53名	個々人の力量が異なるので、基本的には個人が書きたい作品を選び講師の指導を受けている。最終回には全員で書道パフォーマンスに挑戦し思い出作りとした。参加者も熱心であり今後サークル活動に移行させたい。
白磁の絵付けと 折り紙教室	2回	15名	絵付けと折り紙を使った作品づくりの二つを行った。講師の先生が作業しやすいようにきめ細かく準備をしてくれたお陰で、誰でも作品を仕上げることができた。参加者は自分の作品に満足している様子であった。
計 13教室	計37回	計537名	
定期利用団体数 (R2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
32 団体	・カラオケ・囲碁・高齢者支援・パッチワーク・社交ダンス・つるし飾り・子育て支援・健康麻雀 ・マジック・生け花・子育て学習・短歌・俳句・着物リメイク・料理・エアロビクス・羊毛フェルト ・篆刻・書道・フラダンス・英会話・コーラス・3B体操・配食・ストレッチ・切り絵・サロン		

西条公民館

利用件数: 254件

利用者数: 2403人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
リフレッシュ 体操教室	4回	72名	ストレッチ体操やセルフマッサージで、体をほぐし体幹の矯正など
生き生き教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
家庭教育学級	1回	41名	親子で楽しむエアロビクス教室 (コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)
健康ヨガ教室	5回	71名	呼吸法を大切にしたストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学びストレスの解消と心身のリラックス
里山の観察教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
スロー エアロビクス教室	4回	59名	スローなリズムの音楽に合わせた有酸素運動とストレッチ体操
計6教室	計14回	計243名	
定期利用団体数 (R2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
13 団体	・合唱・ハーブ・クラフト・ドライフラワー・編み物・尺八・太極拳・着付け ・エアロビクス・給食ボランティア・福祉・フラダンス・竹わら細工		

田原公民館

利用件数: 245件
利用者数: 1861人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
自然と文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
家庭教育学級	1回	17名	・講話 日頃の子育て (コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)
エアロビック教室	5回	80名	音楽にあわせた有酸素運動とストレッチ体操
房州の名山を歩く教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
健康ヨガ教室	3回	43名	呼吸法を大切にしたストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学びストレスの解消と心身のリラックス
ピラティス教室	4回	53名	体幹を鍛え体のゆがみや癖の改善
たがやうな教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
計7教室	計13回	計193人	
定期利用団体数 (R. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
12 団体	・将棋・クラフト・押し花・フラダンス・革工作・水墨画・カラオケ ・給食ボランティア・ふれあいサロン・太極拳・エアロビ・着付け		

大山公民館

利用件数: 191件
利用者数: 1467人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
押し花ビギナー教室	3回	17名	押し花を使って、うちわ・ポストカード・壁掛け作りなどを行った。
ハンドメイドワーク ショップ	5回	32名	ビーズアクセサリー・白磁に転写シート貼り食器作り・ハーバリウム作り
ハーブ活用講座	3回	20名	ハーブを使った調味料作り・エッセンシャルオイル作り・ハーブの栽培法を学ぶ
足の健康教室	6回	46名	「足から健康」を考える。爪の役割・靴の履き方・ポールウォーキングを行った。
計4教室	計17回	計115名	
定期利用団体数 (2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
17 団体	・パンダラフー竹細工・短歌・歌謡・給食ボランティア・編み物・書道・日本語 ・そばうち・3B体操・気功・押し花・読み聞かせ・老人会・音頭・手芸		

吉尾公民館

利用件数: 219件
利用者数: 2076人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
スマホ・デジカメ 写真教室	6回	39名	各自の機種を使い、撮影の技術を学んだ。
健康寿命は延ば せる教室	4回	28名	「元気で百歳まで」という大きなテーマで、各回ごとに健康法を学んだ。
家庭教育学級	1回	25名	・第1回 「子どもの困り感を理解して、自身につなげるために」という内容の講話を行った。
計3教室	計11回	計92名	
定期利用団体数 (2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
15 団体	・短歌・日本画・大正琴・ヨガ・合唱・尺八・刺繍・サロン ・囲碁・3B体操・給食ボランティア・茶道・パソコン・写真		

主基公民館

利用件数: 130件
利用者数: 1063人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
水引手芸教室	4回	42名	水引を使ってアクセサリーや雑貨を作成した。
ナイトヨガ教室	5回	65名	夜間の開催で、ヨガの基本を学び、健康維持と運動不足解消になった。
ヤングウーマンの 3B体操教室	4回	28名	ボール・ペル・ベルダーの3つの手具を使い、音楽に合わせて身体を動かしたり、ダンスを行い、楽しく運動を行った。
生活文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
計4教室	計13回	計135名	
定期利用団体数 (2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
14 団体	・ヨガ・楽器・中国語・手芸・3B体操・パンフラワー・食育 ・給食ボランティア・浮書絵彫・絵てがみ・シャドーボックス ・エンジョイフラワー・そば打ち・竹細工		

長狭地区共催

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生活文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
計 1教室	計0回	計0名	

江見公民館

利用件数: 166件
利用者数: 1386人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生活文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
自然と文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
書道教室	4回	14名	道具の手入れの仕方から基本練習。正しい姿勢と反復練習。自由課題。
町史をとり入れた カルチャー講座	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
編み物教室	4回	33名	手編みの基本的技能を身につけ、作品を完成させる。
公民館の音楽会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
計6教室	計8回	計47名	
定期利用団体数 (R2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
12 団体	・詩吟・ちぎり絵・運動・フラダンス・給食ボランティア・カラオケ・手話・編物・書道・3B体操・ストレッチ・ダンス		

太海公民館

利用件数: 119件
利用者数: 1980人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生活文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
自然と文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
ホビー講座	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
磯釣り教室	3回	31名	釣りの基礎知識を学び、釣れる感触を楽しむ。
公民館の音楽会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
お飾り教室	2回	23名	お正月のお飾り作り。
計6教室	計5回	計54名	
定期利用団体数 (R2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
14団体	・リズム体操・日本舞踊・フラダンス・絵画・マンドリン・給食ボランティア ・社交ダンス・パソコン・フラダンス・裁縫・3B体操・尺八		

曾呂公民館

利用件数: 276件
利用者数: 1944人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
歴史の教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
生き生き教室			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
家庭教育学級	1回	25名	「今の子どもたちにつけたい体づくり」
健康ヨガ教室	5回	47名	ヨガを行い、楽しみながら健康づくりをした。
アートで気分リフレッシュ教室	3回	18名	様々なものを対象に、いろいろな画材を使って作品を製作し、能に良い刺激を与えた。
公民館の音楽会			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
フラワーアレンジメント教室	4回	28名	全方向から見られる花の生け方とクリスマスやお正月にあった花の生け方等
計7教室	計13回	計118名	
定期利用団体数 (R2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
10 団体	・詩吟・囲碁・サロン・リズム体操・卓球・フラダンス・子育て学習・太極拳・給食ボランティア・老人会・育成会		

天津小湊公民館

利用件数: 392件
利用者数: 2,756人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
スマホキャッシュレス教室	2回	25人	スマホキャッシュレスの仕組みや利用法について学ぶ。
シニアのためのスマホ教室	3回	—	2～3月に開催予定
ハーブと暮らしを楽しむ教室	3回	25人	ハーブについての学習のほか、ハーブティーやハーブソルト等の製作。
誰もが元気になる教室	4回	28人	健康寿命を延ばすための方法についての学習。
脳トレのための珠算教室	7回	32人	珠算を通して計算問題を解くことで脳トレに役立てる。
免疫力アップ教室	2回	33人	コロナ禍の中、ウイルスに打ち勝つための免疫力アップについて学ぶ。
楽しくゆったりフラ入門教室	12回	99人	初心者を対象にフラダンスの基礎について学ぶ。
健康ストレッチ教室	5回	77人	身体の関節を伸ばし運動しやすい身体づくりで転倒防止に役立てる。
家でもできる体幹トレーニング教室	7回	68人	身体の屋台骨である体幹の筋肉を鍛え、姿勢の良い身体作り。
身体に良いこと欲張り教室	5回	27人	健康体操やウォーキングを通して健康づくりについて実践しながら学ぶ。
千葉県文書館出前講座	1回	15人	「徳川家康の関東入国と房総」をテーマに千葉県文書館講師による講演。
計 11教室	51回	計429名	
定期利用団体数 (2. 4. 1現在)	定期利用団体内容		
14団体	・英会話・絵画毛糸刺繍・粘土クラフト・ちぎり絵・茶道・水彩画・フラダンス ・陶芸・社交ダンス・詩舞・カラオケ・編物・ピラティス2団体		

令和2年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書

令和2年度は、市内における社会教育及び文化の振興を推進するため、社会教育関係補助金の交付に係る「鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱」(平成22年4月1日施行)に基づき実施しました。社会教育関係事業補助金及び青少年育成事業補助金について、市内の社会教育関係4団体から交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定されました。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

- ①構成団体相互の連携及び諸団体機関との連絡強調を図り、子ども会活動の発展と充実を促した。
- ②各PTAが相互に連携し、市内の父母と教職員が共通理解の下で子どもたちの成長について協力しあい、諸課題について解決していくことができた。
- ③各地区の子どもや指導者との交流事業を通して、連帯意識や団体行動での規律について学び、異なる年齢層の中で協力し合う姿勢が見られるようになった。
- ④人間形成にとって大切な時期の青少年に対し、各種事業による交流により団結力が生まれ、地域での青少年育成活動の積極的な推進ができた。

3. 補助団体概要

(1) 社会教育関係団体

番号	交付確定額 (円)	団体名
1	251,000	鴨川市子ども会育成連盟
2	70000 0	鴨川市公立学校PTA連絡協議会
3	100,000	ボーイスカウト鴨川第5団
4	620,000	鴨川市青少年相談員連絡協議会
合計	971,000	

令和2年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書【文化振興室】

社会教育関係事業補助金について、団体からの交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定された。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

①市内で芸術・文化活動に取り組んでいる文化協会の活動を支援した。

②地域の歴史や文の化財を調査する地道な取り組みを継続している郷土史研究会の活動を支援した。令和2年度は、曾呂地区の歴史民俗等文化遺産を歴史散歩として活用するための調査研究を進め、かつ一昨年のテーマである「鴨川の先人・偉人」追加調査を実施した。

③鴨川市内で継承されている無形民俗文化財の保存・維持活動を支援した。そのほかの団体は市内外で認知度及び関心度が低く、保存継承への積極的な取り組みに繋がっていない。 **中止**

④国指定天然記念物「清澄の大スギ」保存整備事業を支援した。引き続き、粘着テープによるスギカミキリの食害被害の有無の確認及び防除作業とともに、防虫のための薬剤散布を実施した。

3. 補助団体概要

(1)文化振興団体

番号	交付確定額	団体名
1	70,000	鴨川市文化協会
2	35,000	鴨川市郷土史研究会
③	中止 134,000	吉保八幡神社のやぶさめ他 全3団体
4	267,000	(宗)清澄寺(清澄の大スギ)
合計	372,000	

令和3年度 社会教育係・青少年係 事業計画（案）

期 日	曜 日	事業名及び会場	事業内容	備考
4月下旬	土	大学交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。昨年11月に親子で作成した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会を一貫の事業として実施する。	
4月下旬		鴨川市青少年相談員連絡協議会総会 ○会場：鴨川市文化財センター	令和2年度事業報告・決算報告 令和3年度事業計画案、予算案 役員（理事のみ）改選	
4月30日	金	青少年育成鴨川市民会議ゴールドウィークパトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	
5月9日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及びハウス周辺の草刈作業	
5月9日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：未定	令和2年度事業・決算報告 令和3年度事業計画案・予算案・表彰他	
5月18日	火	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所	令和2年度事業・決算報告 令和3年度事業計画案・予算案・表彰他	
6月上旬	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：未定	令和2年度事業報告 令和3年度事業計画案他	
6月上旬	土	大学交流事業・千葉大学 「磯の生き物観察会」 ○場所：千葉大学海洋バイオシステム研究センター ○対象：市内小学3～6年生	海や自然の素晴らしさを学ぶことを目的に実施。磯の生き物の観察やスケッチ、水族館・標本室の見学。	
6月20日	日	少年の日・地域のつどい安房地区大会 ○会場：館山運動公園体育館 ○参加：鴨川小・天津小湊小・西条小・長狭小児童 ○種目：ドッジボール大会	安房地区の青少年が、スポーツレクリエーション及び文化活動を通して相互の親睦・友情を深め、青少年として自覚と誇りを高めることを目的に実施する。	
		安房地区青少年相談員課題研修会 ○会場：館山運動公園体育館 ○内容：アイスブレイクなど	青少年相談員が、青少年を心身ともに健全に育成するため、その心構えや青少年の健康・体力づくりに必要な知識等を習得し、指導者としての資質や活動意欲の向上を図り、今後の青少年相談員活動の一助とすることを目的に実施。	
6月27日	日	安房郡市子ども会育成者講習会 ○会場：未定 ○対象：安房郡市子ども会育成者及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成者・指導者に必要な知識・技術の習得と子ども会活動の振興を図る。	
6月下旬	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「亀田医療大学交流事業」 ○会場：亀田医療大学	各種医療体験等を通じた学生等との交流	実施は要検討
7月4日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目： 鴨川市総合運動施設野球場（ソフトボール） ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図る。	
7月11日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目： 鴨川市立江見小学校体育館（ミニバス） ○対象：市内小学生		

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
7月上旬		社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所会議室 ○対象：社会教育委員	令和2年度教育行政評価報告書(案)	
7月上旬 ～9月上旬	土・ 日・祝	青少年相談員夏期パトロール ○場所：海岸及び各イベント会場周辺並びに 市内各地区	子ども達に対する防犯活動及び犯罪の発生抑止活動として実施。	
7月下旬 ～8月上旬		青少年海外派遣事業 ○派遣先：アメリカ合衆国ワイオミング州 ボニート郡ツツ市 ○派遣先：市内在住の小学生及び中学生	青少年を海外へ派遣し、訪問先の青少年との親睦及び交流を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際心向上が人間の高揚に資することを目的として実施。	中止
7月29日	木	青少年育成鴨川市民会議花火大会パトロール ○場所：前原・横渚海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
8月上旬	火～金	中学生職場体験学習 ○場所：市内公共機関・企業・店舗 ○対象：市内中学校2年生	市内中学校2年生が一斉に、市内において、2～3日間の職場体験学習を実施。	
8月中旬		青少年育成鴨川市民会議歩行者天国パトロール ○場所：前原・横渚海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
8月中旬		大学交流事業・早稲田大学 「おもしろ科学実験教室 出張型」 ○場所：早稲田大学理工学部 ○対象：市内小学生40名程度	小学生を対象に、科学の楽しさ知ってもらうための交流事業。今回はオリパラの関係で大学と協議し、市から大学へ出張する形となった。	
8月下旬		鴨川子ども会ジュニアリーダー講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○対象：小学校6年生（各地区単位子ども会リーダー、天津小湊小児童）	市内子ども会のリーダーを集め、1泊2日の団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施。	
9月中旬	土～日	青少年育成鴨川市民会議鴨川合同祭パトロール ○場所：祭典会場等	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
9月19日	日	鴨川市公立学校PTA連絡協議会バレーボール大会 ○会場：鴨川中学校 ○対象：市内PTA会員バレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して市内幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	
9月下旬	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「ポッチャフェスタ」 ○会場：江見小学校体育館	ポッチャを通じた異なるスクールの児童との交流	
10月10日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ○会場：丸山体育館・嶺南小体育館 ○対象：安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	
10月中旬	土	家庭教育講演会 ○場所：鴨川市文化体育館 ○対象：子どもの保護者・家族、教育関係者、中学生、高校生、その他希望者 ○テーマ及び講師：未定	家庭教育、地域社会での子育てについて学び合う場として講演会を実施。	
11月7日	日	千葉県PTA研究大会習志野大会 ○会場：未定 ○対象：PTA会員	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。	
11月上旬	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「県立鴨川青年の家交流事業」 ○会場：県立鴨川青年の家	県立鴨川青年の家における体験活動(スポーツ活動)を通じた異なるスクールの児童との交流	
11月中旬	土	大学交流事業・東洋大学文学講座 ○会場：東洋大学鴨川セミナーハウス ○定員：50名 ○テーマ：「未定」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
11月下旬	未定	大学交流事業・東京大学 「キャンパスツアー」 ○場所：本郷キャンパス ○募集数：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	
11月28日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会 (青少年育成指導者研修会) ○会場：鴨川市ふれあいセンター ○テーマ：未定 ○講師：未定	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取組みや方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施。	
11月～ 12月初旬	土	交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所 ○定員：15名（市内の小学1～6年生）	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫の事業として実施。	
未定	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部 第1回 テーマ及び講師：未定	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
12月2日	木	第56回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者	社会教育の推進について情報交換するとともに、研修を深め、千葉県の社会教育の振興を図る。	
12月4日	土	鴨川市子ども会球技大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学1～6年生 ○内容：ドッジボール	市内の子ども達が、自らスポーツを通じて友情を深め、明るく健全な精神と体力づくりを培う。チームを分けて、ブロック毎に総当たり戦を行う。	
12月中旬		安房郡市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○募集数：20名程度（安房で70名程度） ※市内子ども会会員及び天津小湊小学校の5～6年生	子ども会ジュニア・リーダー（初級）として必要な知識及び技能を修得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通して親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高める。	
未定	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部 第2回 テーマ及び講師：未定	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
12月下旬		青少年育成鴨川市民会議学校冬季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
令和4年 1月9日	日	令和3年度 成人式 ○会場：鴨川シーワールド ○対象者数：約350名 (平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの方。平成28年度市内中学校を卒業された方など市内出身者)	新たに大人の一員となる新成人に市として祝意を示す。新成人による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。シーワールド会場の式典は18回目。	
未定	土	交流事業・早稲田大学 音語りツアー ○場所：早稲田キャンパス ○募集数：20名程度	市民が大学の文化に触れ、また直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深めるため。	
1月下旬		社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所3階会議室 ○対象：社会教育委員	令和4年度生涯学習課事業計画等について	
2月5日	土	第56回安房地区社会教育振興大会 ○会場：鋸南町中央公民館 ○対象：社会教育関係者	功労者表彰・教育講演、各種団体発表等	
2月中旬	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「タグラグビーフェスティバル」 ○会場：鴨川市文化体育館及びサッカー場	タグラグビーを通じた異なるスクールの児童との交流	

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
3月 6日	日	鴨川市子ども会ウォークラリー大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内子ども会小学1～6年生	ウォークラリーを通じて自然に親しみながら、市内の子どもたちの体力づくりと仲間づくりの一助とする。	
3月下旬		青少年育成鴨川市民会議学校春季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場：天津小湊公民館家庭教育相談室、他市内公民館等 ○対象：市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員：2名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行う。	
	土曜日等	放課後子ども教室(土曜スクール)推進事業 ○対象：小学1～6年生 ○指導者：市内(各地域)のボランティア ○教室：田原土曜スクール、西条土曜スクール、エンジョイスクール鯛(天津小湊)、江見小わくわくスクール、Weekend School 未来塾(長狭)、東条なごやかスクール、鴨小スマイルスクール(以上7スクール)	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行うことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図ることを目的として実施。	

令和3年度 文化振興室事業計画

年	月	日	事業名・展示会名	場所	備考
3	7~9	中旬~中旬	収蔵資料展「カメラ(仮称)」	郷土資料館	
	8	上旬	中学生職場体験	郷土資料館	
	9	上旬~中旬	特別展示「鴨川の祭り」	市民ギャラリー	ショーウィンド展示
		未定	資料展「明治大嘗祭150年・主基斎田(仮称)」	郷土資料館	明治神宮・甲府市連携予定
	11	6~8	第50回鴨川市文化祭	青年の家 郷土資料館	
		23	第47回市民音楽祭	グランドホテル	
	12~2	未定	企画展「没後10年・長谷川昂作品展(仮称)」	郷土資料館	
未定			絵画・彫刻等美術収蔵品 展示会	郷土資料館	
			アート鑑賞ツアー	未定	
			小学校クラブ活動	東条・天津小湊小学校	
通年			市内外・小学3・4年総合学習見学	郷土資料館	
			鴨川市郷土資料館公式Twitter広報事業	市内	

その他			ボランティア活用事業(展示補助・出前講座補助)	郷土資料館 文化財センター	
			展示室貸出	郷土資料館	
			公民館講座等出前講座	市内	
			文化財等資料調査点検事業	市内	

令和3年度 鴨川市立図書館 事業計画

期 日	曜日	事 業 名	事業概要
4月～3月	毎月第2木を基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：0～3歳児	手遊びやわらべ唄なども含めた読み聞かせを実施。乳幼児にお勧めの図書も紹介。依頼により「出張おひざにだっこのおはなし会」も実施している。
4月～3月	毎月第4土を基本に実施	～定例行事～「おはなしひろば」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：4歳位～小学校低学年 *出張：市内各幼・保・小学校や学童等	エプロンシアターや紙芝居なども取り入れた読み聞かせ。季節に合わせた工作なども実施。土曜スクールや学童からの依頼により「出張おはなしひろば」も実施している。
4～3月	毎月第3土を基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：大山公民館図書館分室 *対象：幼児～小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、簡単な工作も取り入れたお話し会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるよう分室での実施。
練習毎月1回 年2回程度発表	火	「お話を楽しむ会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：一般成人他	一般成人を対象とした朗読会。名作の朗読を中心に、郷土の文学・民話なども朗読。年2～3回実施予定。デイサービスや福祉施設からの依頼により「出張お話を楽しむ会」も実施している。
5月・8月 開催予定	未定	「世界の絵本を楽しもう」 *会場：図書館 *講師：ジェニファー・ワグナー氏 *対象：小学校低学年まで	小学校での英語教育が本格的に取り入れられたため、幼い子どもを対象に国際理解を深める機会とした。
6月6日・20日 7月4日 開催予定	日	「子ども司書講座」 *会場：図書館 *対象：小学4年生～小学6年生 *募集人数：10名	図書館の仕事を体験し、図書の大切さを学んでもらう事を通して、図書館に親んでもらう事を目的に実施する。全講座に参加した児童には認定証を授与。
8月 開催予定	未定	「としよかん子どもフェスタ」 *会場：図書館 *対象：幼児から小学生	図書館の本を利用した工作や楽しい紙芝居、図書館を探検するクイズなど、図書館全体を使っの夏休み子ども向け行事。
8月15日 12月11日 開催予定	日 土	「映画上映会」 *会場：図書館 *対象：図書館利用者	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多く市民にもっていただく。
9月11日 1月29日 開催予定	土	「俳句入門講座」 *会場：図書館 *講師：東國入氏 *対象：成人一般	古典文学や伝統芸能に親しむ機会として、今回は最も短くて奥行きのある文学といわれる俳句を取り上げる。
10月 開催予定	未定	「鴨川市立図書館文学講座」 *会場：図書館 *講師：河地修 東洋大学名誉教授 *対象：成人一般	古典文学を楽しむ機会として実施。平成30年度から令和2年度は「伊勢物語」を開催。図書館行事の要となる事業。

期 日	曜 日	事 業 名	事業概要
12月5日 開催予定	日	「本のリサイクル市」 *会場：図書館 *提供冊数：約2500冊 1人：10点まで	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れしなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効課活用を図る。
1月4日～ 開催予定	火～日	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：60袋	テーマに合わせた図書を一袋に3冊入れ利用者へ貸出する。普段は手に取らない本との出会いに読書の幅を広げてもらう事を目的に実施する予定。
1月中旬 開催予定	日	「文化施設ボランティア スキルアップ研修会」 *会場：鴨川青年の家 *講師：未定 *内容：未定	読み聞かせボランティアのスキルアップ研修会を実施し、日頃の活動への疑問や不安などにアドバイスをもらい、活動の幅をひろげていく。
2月5日 開催予定	土	「ぬいぐるみのおとまり会」 *会場：図書館 *対象：小学2年生以下	小さな頃から図書館に親しみ、絵本の楽しさを知って貰う事を目的に実施。子どもたちの大切なぬいぐるみを一晩図書館で過ごさせ、夜の様子を写したアルバム、やぬいぐるみが選んだ絵本を持ち帰り楽しんで貰う。
通年	随時	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象：令和2年4月1日以降に 生まれた0歳児	ふれあいセンター、民生児童委員により説明資料及び引換券を配布。対象者が図書館へ来館した際、記念バッグと絵本1冊、「おすすめの絵本リスト」1部をプレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらう鴨川市子育て支援事業の一環。
	随時	「公民館図書館分室の充実」 *江見分室（蔵書約800冊） *大山分室（蔵書約2600冊） *曾呂分室（蔵書約800冊） *天津小湊分室（蔵書約4500冊）	遠隔地域住民へのサービスとして、利用者のニーズに応えながら更なる充実を図る。新刊図書を購入し、学習にも利用できる図書館分室の運営を目指す。
	随時	「公民館での予約本 受け取りサービス」 *対象：図書館利用者 *場所：市内全公民館	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けするサービス。市民の利便性を向上させる。
	随時	「市内小・中学校図書配本事業」 *対象：市内7小学校 市内3中学校 *配本冊数：小学校100冊～200冊 中学校約840冊	市内の小・中学生の読書力向上と読書の習慣づけを目指し、図書館からおすすめる本を配本。新刊図書の購入や、定期的な本の入れ替えにより事業の充実を図っていく。

令和3年度 鴨川市各公民館 事業計画

※令和3年2月25日現在 主催事業一覧

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
中央公民館	1	ハイキング教室	不定期	未定	無理のないウォーキングやハイキングを通して楽しく健康づくり。
	2	文化を楽しむ教室	不定期	未定	音楽鑑賞や美術館を訪ねる等、様々な文化を楽しむ教養を深める。
	3	いきいき教室	不定期	未定	社会見学や体験活動を通して楽しい生活作りを考える。
	4	あなたの命を守る教室	不定期	4月15日号募集	災害から私たちはどのように身の安全を図れば良いのか専門家に教えていただきます。
	5	免疫生活のすすめ	第4木曜日	4月15日号募集	新型コロナウイルス感染症を含め免疫のことを知ることで健康を見直していきます。
	6	おらが学	第3火曜日	4月15日号募集	これまであまり知られていない鴨川とその周辺地域の歴史を郷土資料館の資料を元に探していきます。
	7	楽しい歌声教室	第1水曜日	未定	親しみやすい日本の歌や世界の歌を講師と共に楽しく歌い健康面、精神面の増進を図る。
	8	音楽の旅	不定期	未定	地元出身や地元に関わりのある音楽家によるコンサート。
	9	生活書道	第2火曜日	4月15日号募集	書道にもいろいろありますが、冠婚葬祭やちょっとしたときに必要な毛筆を練習する。
	10	夏休み！子ども絵画・ポスター教室	夏休み	7月1日号募集	元中学校美術教師に指導していただき、夏休みの課題ポスターの作成。
	11	見たり・聞いたり安房の国	不定期	未定	安房館内の公民館で各1回講座を担当し、全4回の予定で「安房の国」を巡ります。
	12	家庭教育学級	不定期	鴨川こども園保護者と園児対象	鴨川こども園保護者と園児を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーション等を行う。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
東条公民館	1	ハイキング教室	不定期	未定	風光明媚な景色を楽しみながらハイキングをすることで、楽しく健康づくりをする。
	2	文化・芸術鑑賞教室	不定期	未定	心豊かで充実した生活が送れるよう、様々な文化や芸術に触れる。
	3	いきいき教室	不定期	未定	仲間との交流、社会見学や体験活動を通して、楽しく生きがいづくりをする。
	4	日本人の免疫システム	第2木曜日	4月15日号募集	健康管理士の指導のもと、日本人の体質による健康管理と免疫について学ぶ。
	5	健康寿命は延ばせる～共に考えよう健康法～	第2金曜日	4月15日号募集	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方など講義と簡単な体操を通して学ぶ。
	6	ボクシング体験教室	第4金曜日	中止	スロモーション体験やめく押しを通して、自分でできる体のケアを学ぶ。
	7	健康ヨガ教室	第2木曜日	4月15日号募集	ヨガの基本的な動きと呼吸法を学び、体のバランスを整え健康づくりに役立てる。
	8	初心者のための気功・太極拳入門教室	第3水曜日	4月15日号募集	本気で健康づくりを考えている方の教室。気功・太極拳を基礎から学ぶ。
	9	東条公民館発着ミニウォーキング教室	第2水曜日	4月15日号募集	東条公民館発着80分～90分程度のミニウォーキング。四季折々の風景を楽しみながら色々なコースを歩きます。
	10	スマイル歌声教室	第3火曜日	未定	童謡やリクエスト曲をみんなで心を合わせ、楽しく歌うことで生きがいづくりをする。
	11	スローエアロビ教室	第4金曜日	4月15日号募集	ゆったりとした動きのエアロビ体験をすることで健康づくりに役立てる。
	12	初心者のための水彩画教室	第4火曜日	4月15日号募集	初心者対象で、静物画や風景画などスケッチや色の付け方など基礎から学びます。
	13	初心者のための書道教室	第4水曜日	4月15日号募集	初心者対象で、筆の持ち方や筆運びなど基礎から学びます。
	14	白磁の絵付けと季節の花折り紙教室	9/24 11/26	4月15日号募集	指先を使い、マグカップや皿などの白磁に絵付けをしたり、季節の花を折り紙で作成。
	15	家庭教育学級	不定期	中止	こども園保護者を対象に幼児期における健康管理についての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーション等を行う。

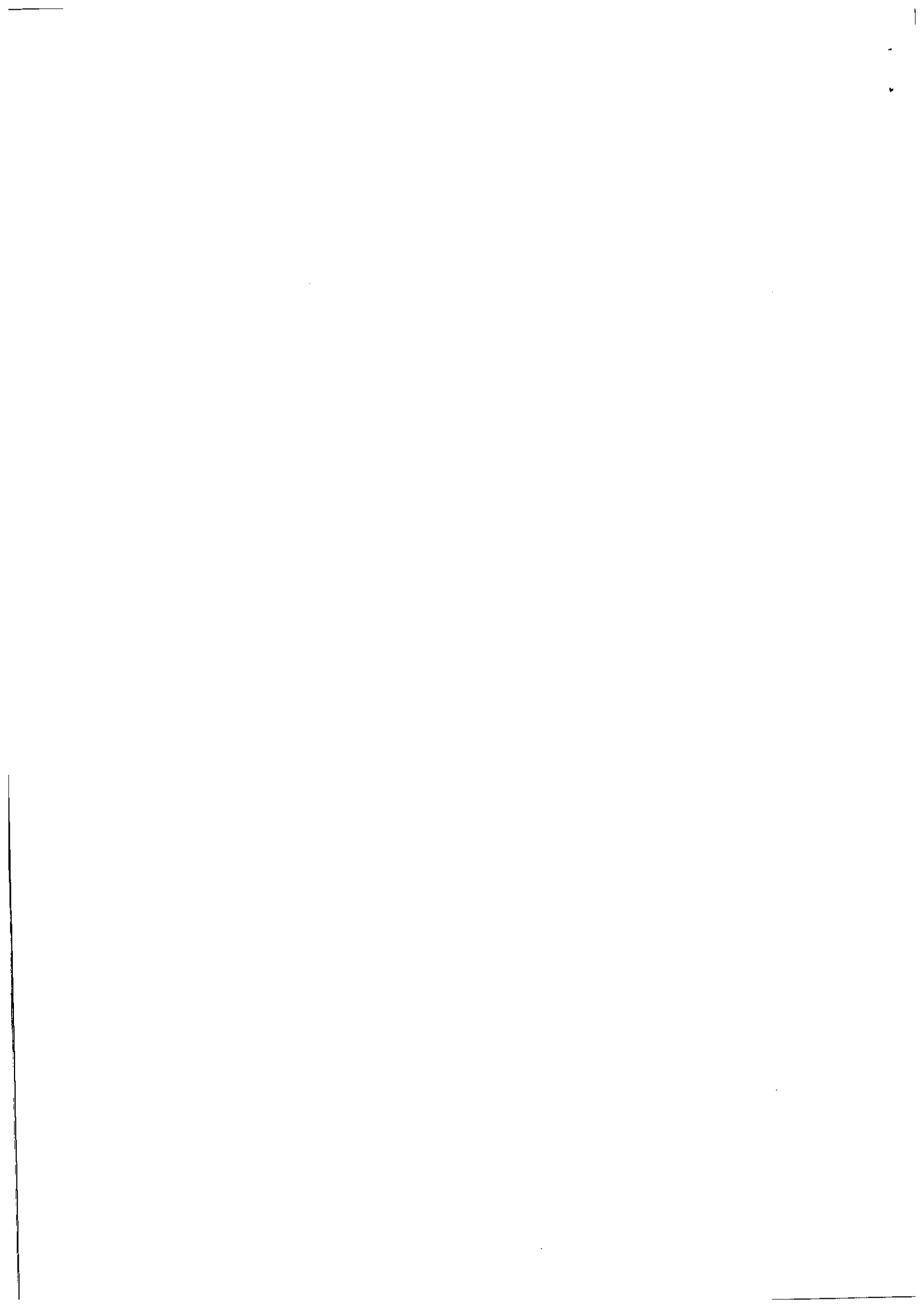


鴨川市第4次5か年計画

(確認用)

鴨川市

令和3年3月



市長の思い

鴨川市では、平成28年に第2次鴨川市総合計画を策定し、第2次鴨川市基本構想に定める「活力あふれる健やか交流のまち鴨川」を将来都市像として、様々な施策・事業を進めてまいりました。

現代社会を取り巻く環境は大きく変化を続けており、人口減少やグローバル化などへの対応のほか、近年は、台風災害や新型コロナウイルス感染症への対策などのこれまでに経験のない災害や事態に直面するなど、刻一刻と変化する課題へスピード感を持った対応が求められています。

こうした中、市民皆様の誰もが愛着と誇りを持てるまちづくりを進めるため、基本構想の後半5年間に当たる、令和3年度から7年度までを計画期間とする「鴨川市第4次5か年計画、第2期鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。これは、今後5年間の市政運営の根幹をなす計画であり、いわば本市の設計図ともいえるものです。

本計画は、実効性のある計画を目指し、策定段階から市民皆様に携わっていただく「協働のまちづくり」をコンセプトとし、初の試みとなる「かもがわ市民会議」により、市民皆様の意見を計画に反映することとしました。そして、その会議で熱心に議論いただいたご意見を政策・施策にできる限り反映させていただきました。

今後は、市民皆様とともに作りあげた計画の実現に向け、多くの方に「鴨川に生まれてよかった」、「鴨川に住み続けたい」、「鴨川に帰ってきたい」と思っただけのような、丁寧にまちづくりの取組を進めてまいります。

結びに、本計画の策定に当たり、活発にご議論をいただいた総合計画審議会委員の皆様、「かもがわ市民会議」にご参加いただいた市民皆様をはじめ、ご意見、ご提言をいただいた市民、市議会の皆様と関係各位に心から感謝申し上げます。

令和3年3月

鴨川市長 亀田 郁夫





4-2 生涯学習の充実

現状と課題

生涯学習は、一人ひとりの人生を生きがいのある充実したものにするだけでなく、学びを通じて人と人がつながり、交流を深めながらお互いを尊重する気持ちを醸成します。幸せと誇りを感じられる、住みよい心豊かな生活の実現に向けたコミュニティづくりに、また、鴨川版CCRC[※]の推進に向けても、大きな役割を果たすことが期待されます。

今後、更なる推進を図るためには、少子高齢化や個人の価値観、ライフスタイルの多様化が進む中、市民一人ひとりのニーズを尊重しながら、それぞれのライフステージに応じた学習環境やメニューを提供することが必要となっています。

本市には、社会教育関連施設として、11の公民館やわんぱくハウスなどがありますが、快適な学習環境を維持するために、長寿命化計画及び今後予定されている市内公共施設の再検証の結果を踏まえ、施設の必要性とともに老朽化の進行や利用者数の推移を考慮し、そのあり方を検討していくことが求められます。

また、亀田医療大学をはじめ、複数の大学の教育研究施設が立地するとともに、自然環境や歴史・文化遺産に恵まれているため、こうした地域資源をいかした生涯学習の振興を図っていくことが求められます。

図書館ではコロナ禍[※]において、市民一人ひとりのニーズにあったサービスの提供が求められています。市民が知識や情報を得るため、電子書籍の導入等の新たな方策について検討する必要があります。

基本方針

家庭や地域での子どもの体験教室や職場体験学習、生活を豊かにする社会教育活動を通じて、市民が趣味やスポーツなどに親しみ、様々な問題解決や自己の希望の実現に向け、いきいきと学ぶことのできる「市民一人ひとりが輝く生涯学習のまちづくり」を進めます。

また、市民に、一方的・固定的に学習活動を進めるのではなく、市民がお互いを尊重し合い、教え合い、学び合えるように生涯学習活動の充実を図ります。

さらに、市内に関係施設がある大学との連携により、大学の持つ知的財産を市民に還元し、学習機会の拡充を図るとともに、市民が各地域の自然や歴史、文化などをいかし、趣味や地域学習などを通じて、お互いに交流し、活動する魅力あるコミュニティづくりを促進します。

公民館等社会教育施設については、その必要性に加え長寿命化計画及び今後予定されている市内公共施設の再検証の結果を踏まえ、運営のあり方や適正配置を検討していきます。

図書館では、コロナ禍[※]によって大きくライフスタイルが変化していくことを踏まえ、更なる利用促進に向けて、自宅での快適な読書環境づくりや学習支援のため、家庭読書の更なる推進や電子書籍の導入等を検討していきます。

評価指標

指標名	現状値	目標値	備考
公民館教室（主催事業）の年間参加者数（延べ数）	6,884人 （令和元年度）	6,860人	減少率を抑制
大学等との連携による生涯学習プログラムへの年間参加者数（延べ数）	552人 （令和元年度）	560人	総合戦略KPI
生涯学習ボランティア登録者数（延べ数）	58人 （令和元年度）	60人	
図書館個人貸出登録者数	9,137人 （令和元年度）	9,221人	

施策・事業内容

多彩な学習活動の促進

- 子どもから高齢者までの幅広い年代の利用を促進するため、魅力ある公民館教室の開催とその周知に取り組むとともに、サークル活動や、多様なニーズに応じた生涯学習活動の充実を図ります。

市民会議提案
《第3分科会 施策2》 鴨川市の子育て支援メニューの数は現状でも十分だが、ニーズを適切に把握し、産前から産後までの切れ目のない支援策、支援体制をより充実させる。

- 社会教育の高度化・多様化に対応するため、社会教育指導員を配置し、社会教育事業への指導や学習相談等を実施します。

- 家庭教育指導員等による家庭教育支援や相談活動の充実を図るとともに、家庭教育学級の開催、子育て学習会への支援、福祉や子育て支援などの関係部署の連携や民間団体との協力などにより、家庭の教育力の向上を図ります。

市民会議提案
《第3分科会 施策2》 鴨川市の子育て支援メニューの数は現状でも十分だが、ニーズを適切に把握し、産前から産後までの切れ目のない支援策、支援体制をより充実させる。

市民会議提案
《第3分科会 施策3》 結婚を機に鴨川に居住し始めた方・核家族世帯・一人親の世帯などは、子育て期間中に友人や地域から孤立しがちで、結果的に不安に陥りやすい傾向にある。そのため、子育て世帯の孤立・不安を解消していく。

市民会議提案
《第3分科会 施策8》 保健室登校（不登校）・発達支援学級への支援の充実を図る。

- 地域や社会教育関係団体等と連携し、中学生の職場体験学習などの様々な体験活動の充実を図り、子どもの生きる力を育みます。

市民会議提案
《第1分科会 施策13》 医療環境が充実している強みを活かし、さらに安心して暮らせるまちを目指し、医療環境、福祉環境の拡充のため、医療産業、福祉産業を積極的に支援する。

市民会議提案
《第3分科会 施策6》 学習意欲を刺激できる学校教育を推進する。

- 市内にセミナーハウスなどの関係施設を有する大学との連携により、大学が持つ知的財産を市民に還元するため、講演会や実験教室、キャンパスツアーなどを開催し、学習機会の提供を図ります。（再掲、4-1）

市民会議提案
《第3分科会 施策7》 豊かな自然環境を活かした、鴨川ならではの体験学習の充実を図る。

- 学校教育活動や社会教育活動のほか、市主催行事など必要に応じて移動教室バスを運行します。

社会教育団体への補助事業

- 社会教育団体が充実した活動が行えるように取組を支援します。

社会教育関連施設の整備充実

- 公民館について、市民が安心して利用できるように、施設の良好な維持管理に努めます。
- 青少年研修センターについて、自然体験学習や社会教育活動を行う場として、施設の良好な維持管理に努めます。また、指定管理のあり方について検討を進めます。
- わんぱくハウスについて、自然体験学習や社会教育活動を行う場として、施設の良好な維持管理に努めます。また、利用状況を考慮し、施設のあり方を検討します。
- 公民館や視聴覚センターなどの社会教育施設について、必要性を踏まえ運営のあり方や適正配置について検討します。

読書・学習環境の充実

- 乳幼児から高齢者までの幅広い世代が利用しやすい図書館運営をしていくため、図書館協議会を活用し、利便性の向上を図ります。
- 多様化する市民ニーズに沿った図書資料や視聴覚資料の整備を図ります。
- 図書館の主催事業として、乳幼児から高齢者まで幅広い世代が興味・関心を持てるように、セカンドブック*事業などを新たに企画し、利用者の増加を図ります。

市民会議提案 《第3分科会 施策2》

 鴨川市の子育て支援メニューの数は現状でも十分だが、ニーズを適切に把握し、産前から産後までの切れ目のない支援策、支援体制をより充実させる。
- 子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、創造力を豊かにし、人生をより深く、心豊かに生きる上で、とても大切です。このため、読み聞かせや小中学校への配本事業等を推進することにより、子どもの読書活動の一層の充実に努めます。



4-3 青少年の健全育成

現状と課題

次代を担う青少年を取り巻く生活環境は、少子高齢化の進行や情報通信技術の進展などにより、ますます多様化・複雑化しています。

特に、近年の情報化社会の進展に伴い、スマートフォン等のSNS*を介して、いじめや犯罪被害などに巻き込まれるケースが急増しています。

また、少子化や核家族化による家庭環境の変化に伴い、青少年が様々な体験や活動をする場が減っていることから、規範意識の醸成やコミュニケーション能力を身につける機会が少なくなっています。

こうした中、青少年があらゆる生活の場において、様々な人間関係や活動を通して、豊かな人間性を育み、健全に育成されるよう、青少年育成団体や学校、家庭、地域が更に連携を深め、時代の変化に柔軟に対応した取組を地域全体で進めていくことが重要です。

基本方針

次代を担う青少年が、自らの能力や個性を十分に発揮するとともに、地域の担い手として健全に育成されるよう、学校、家庭、社会教育関係団体との連携を強化し、健全な社会環境づくりに向けた各種活動を推進します。

また、青少年の健全育成を図るため、子ども会育成連盟による球技大会・ウォークラリー大会・ジュニアリーダー講習会・土曜スクール*によるスポーツ活動・創作活動・文化体験活動・タグラグビー*フェスティバル・亀田医療大学交流事業等への参加機会の拡充、更には地域学校協働本部による地域と学校の連携・協働体制の強化、青少年育成鴨川市民会議や青少年相談員連絡協議会による指導者育成の研修会等を支援します。このような取組を通して、地域全体で青少年を支え育てるための基盤づくりを進めます。

評価指標

指標名	現状値	目標値	備考
市内青少年育成団体が主催する青少年育成事業への児童の年間参加者数（延べ数）	348人 (令和元年度)	320人	減少率を抑制
土曜スクール*（放課後子ども教室）での活動に満足した参加児童の割合	98.7% (令和元年度)	100%	

施策・事業内容

啓発活動の推進

- 地域で青少年育成活動が活発に展開されるよう、青少年育成鴨川市民会議が開催する「青少年健全育成推進大会」及び「青少年育成指導者研修会」を支援します。

青少年育成団体活動の活性化及び地域との連携強化

- 地域の様々な団体と連携を図り、学校休業日である土曜日等に、小学生が安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う青少年の健全育成を支援するため、小学校区を目安とした通称「鴨川市土曜スクール[※]」(放課後子ども教室) や子ども会等の活動を推進します。

市民会議提案
《第3分科会 施策4》

学童保育・放課後児童教室(土曜スクール[※])などの整備・充実を図ることで、働きながら子育てできる環境整備を行う。



4-4 文化の振興

現状と課題

文化・芸術は、人々に精神的な豊かさや感動を与え、真にゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を実現していく上で、欠かせない重要なものです。

本市では、音楽、演劇や舞踊などの舞台芸術、地域に伝わる伝統芸能など、様々な分野で市民の自主的な文化・芸術活動が展開されています。

文化・芸術の振興を期すためには、文化・芸術団体等と連携し、多くの市民が様々な分野の文化・芸術活動に参加し、これに触れ親しみ、交流することによって活動が充実する環境づくりを進める必要があります。参加者の固定化と高齢化が進む傾向が見られる文化・芸術団体においては、若年層の参加や団体間の交流を促進するなど、活動内容のより一層の活性化を図る必要があります。

加えて、これまで活動拠点として利用されてきた市民ギャラリーや市民会館などの施設の休館や廃止は、各団体の活動成果の発表の場の確保が困難になるなど、文化芸術活動の推進に影響があり、代替機能を持つ施設の確保や、新たな拠点の整備などが求められています。

また、地域の歴史・伝統は、大切に守り育て、後世に伝えていくことで、郷土を愛する心の育成や新たな文化の創造につながります。

本市には、県指定文化財の「大山寺不動堂」、国登録文化財の「旧水田家住宅」や特別天然記念物「鯛の浦タイ生息地」、県指定名勝「鴨川大山千枚田」や江戸幕府直轄牧「嶺岡牧」の遺構など、歴史的建造物や天然記念物、史跡、民俗芸能、伝統行事など、指定・未指定を問わず数多くの貴重な文化財が存在します。

これらの文化財を適切に保全し、次世代へ継承するため、文化財所有者や地域の方々と協力し、文化財保護の取組を継続していく必要があります。そのためには、今後も、調査・研究の推進、郷土を愛する心を育む人材育成とともに、関係部署が連携し、文化財を地域資源として有効に活用することにより、積極的に地域活性化につなげていくことがより一層求められています。

基本方針

市民一人ひとりがふるさとの文化・芸術を理解し、郷土愛と誇りを持って、心豊かな生活を送ることができるよう、世代を問わず多くの市民が文化・芸術に親しむ機会の提供に努め、文化・芸術活動への参加を促進するとともに、現在行われている文化・芸術活動の活性化に向け、団体間の交流や連携を図ります。

また、文化・芸術活動の促進に向け、活動成果の発表と鑑賞の場を確保するため、市民会館や市民ギャラリー一等の代替機能を持つ施設の確保に向けた支援を行うとともに、市民会館に替わる施設の整備について、財政状況を踏まえつつ検討を進めていきます。

さらに、郷土資料館・文化財センターでは、広く市内外へ本市の歴史や文化に対する理解を促すための展示や講座の開催などに加え、様々なコンテンツを利用した情報発信に努めます。

引き続き、貴重な文化財の保護・保全に取り組むとともに、潜在的な文化資源の掘り起こしと、これらの資源の有効活用を図るとともに、文化財保存活用地域計画の策定の検討と準備を進めていきます。

評価指標

指標名	現状値	目標値	備考
文化芸術団体の年間活動人数（延べ数）	1,931人 （令和元年度）	2,000人	
文化祭、市民音楽祭、公民館まつり等の内容に満足した市民の割合（アンケート）	89.0%	95.0%	
郷土資料館・文化財センターの年間利用者数（延べ数）	1,869人 （令和元年度）	4,600人	平成30年度3,615人
展覧会・講座・見学会の内容に満足した参加者の割合（参加者アンケート）	66.0% （令和元年度）	75.0%	総合戦略KPI

施策・事業内容

文化・芸術の振興

- 市内の各文化芸術団体などの活動を支援し、文化・芸術の振興に努めます。また、市民音楽祭や市文化祭、公民館まつりを開催し、市民が地域の文化や多様な芸術に参加し、触れ親しむ環境づくりを進めます。さらには、異なる分野の文化・芸術団体間の連携を図り、文化・芸術活動の活性化を図ります。

文化施設の管理運営

- 市民の文化・芸術活動の拠点となる新たな施設の整備について検討を進めます。
- 郷土資料館・文化財センターの管理運営等について、文化施設運営協議会の意見を伺いながら点検・評価を行い、適正な管理運営等に努めます。

歴史・文化の保全と活用

- 市内に所在する文化財の適正な保護のため、所有者・管理者に対する活動支援や助成に努めます。また、市内に所在する指定・未指定の文化財を保護し、それらを有効に活用するための文化財保存活用地域計画の策定について検討し、準備を進めます。
- 郷土資料館及び文化財センターについて、民俗資料や考古資料を収集保存し、貴重な文化遺産を後世に伝えるとともに、様々な分野の資料を良好な状態で保管・展示し、本市の歴史と文化を広く周知するため、施設の維持管理に努めます。
- 郷土資料館において、地域の歴史・文化・民俗・暮らしなどに関する調査研究を進め、その成果をいかした展覧会や見学会を開催し、本市の歴史と文化を市内外に広く周知することに努めます。
- 本市の歴史の変遷を明らかにし、市民の地域に対する理解と愛郷心を深めるため、古文書資料の収集・整理、保存を進めます。また、「あゆみ」シリーズなどの市史編さん関係書籍を発行します。



4-6 国際交流・地域間交流の推進

現状と課題

本市の国際交流は、平成5年に米国ウィスコンシン州のマニトワック市と国際姉妹都市提携を締結して以来、中高生をはじめ市民の相互派遣事業や民間音楽団体主体の交流事業など、幅広い分野での交流活動が展開されています。令和5年には、国際姉妹都市提携30周年を迎えますが、これを契機に市民の国際意識の向上を図るため、両市の交流を充実させていく必要があります。

また、市内には、永住者をはじめ、大学、専門学校等の留学生など、多くの外国人が在住し、異なる文化や言語に適応しながら、学び、働き、暮らしています。これまで、本市では、多言語による行政・生活情報の提供や相談窓口の設置などのコミュニケーション支援に加えて、国際交流協会等との連携の下、外国人の生活に密着した日本語教室や防災教室の開催など、外国人が地域で暮らしていくための生活支援を行ってきましたが、地域の国際化が進む中で、今後も、本市で暮らす外国人が安心して生活していくことができる多文化共生の地域づくりを推進していく必要があります。

国内の姉妹都市等は、山梨県南巨摩郡身延町、東京都荒川区、君津市やさいたま市と姉妹都市、友好都市等の関係にあり、産業、消防、教育など、様々な分野での相互協力や交流活動を行っています。

地域間交流は、地域活性化に大きな効果があると考えられることから、農林水産資源や歴史資源をはじめとする多様な地域資源を活用しながら、特に市民レベルでの交流や活動の輪を広げ、交流人口の増加を図っていくことが重要です。

基本方針

国際交流員や国際交流協会等との連携の下、マニトワック市等との国際姉妹都市交流や国際交流を推進するとともに、外国人住民が暮らしやすい多文化共生の地域づくりを進めます。

具体的には、多文化共生をテーマにしたイベントや場づくりを通して、市民一人ひとりが互いの文化や価値観への理解と尊重を深めるとともに、外国人コミュニティの核となる人材発掘やネットワークづくりを支援するなど、外国人住民の社会参画を支援していきます。

外国人住民と連携・協働することで、地域活性化やグローバル化への貢献が期待されます。

また、国際交流協会等の活動を支援するとともに、その組織強化を図ります。

さらに、豊富な地域資源を活用しながら、山梨県南巨摩郡身延町、東京都荒川区やさいたま市をはじめとする国内姉妹都市等との多様な交流活動を推進します。

評価指標

指標名	現状値	目標値	備考
マニトワック市との相互派遣交流の参加者数	10人 (令和元年度)	12人	
多文化共生を支える人数	9人 (令和元年度)	15人	
国内姉妹・友好都市との交流事業への年間参加者数(延べ数)	108人 (令和元年度)	123人	

施策・事業内容

国際化の推進

- 国際感覚に優れた人づくりや国際性に富んだ地域社会の実現のため、国際交流員として外国青年等を招致するほか、民間の国際交流団体が行う活動などを支援し、国際化を推進します。
- 国際的視野、国際的感覚の豊かな人材を育成するため、国際姉妹都市マニトワック市との中学生・高校生の相互派遣を行います。

多文化共生の推進

- 市民一人ひとりが国籍や民族などの違いにかかわらず、地域社会で安心して暮らせるように、環境づくりや交流の機会の充実に努め、多文化共生を推進します。特に、母国と制度が違う住民登録や医療・福祉、防災、教育等について、多言語や「やさしい日本語」で情報提供を行います。
- 外国人の生活支援や相談体制の強化に向け、庁内連絡会議の開催や相談窓口の設置を行います。

国内姉妹都市等との交流の促進

- 国内姉妹都市・友好都市との文化的・人的交流活動を推進します。

公民館のあり方について

公民館の設置は社会教育法で定められている。

社会教育法

(公民館の目的)

第二十条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

市内には 11 の公民館があり、大山公民館を除き、築約 40 年以上と老朽化が進んでいる。また、田原・吉尾・太海公民館では耐震基準（IS 値 0.7 以上）を確保できていない。（別紙参照）

平成 29 年度の事業仕分け、令和元年度の庁内仕分けで市内 11 館ある公民館の統合や運営方針について議論され、事業仕分けでは「要検討」、庁内仕分けでは「抜本的な見直し」という厳しい意見があった。

生涯学習課としては、公民館は上記の社会教育法に定められていること、地域の皆が集う重要な場所、及び有事の際の避難所にもなっていることから、今ある 11 の公民館を最大限利用したい旨の話をしてきた。

しかし、令和 2 年 6 月から大山公民館を除く公民館が避難所から除外され、従来通りの 11 館維持の後ろ盾が 1 つなくなってしまった。

また財政状況厳しいなか、公民館の統合や廃館等、何かしらの策を講じなければ、予算を大幅縮減することから、令和 3 年 4 月から職員がいる中央、天津小湊、支所のある江見、吉尾公民館以外の用務員を削減し、人件費を少なくすることになり、夜間、土日の無人化による鍵の貸出をすることになった。（チラシ参照）

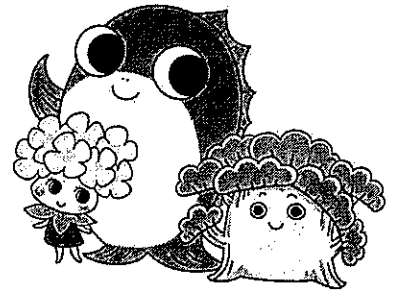
以上のことから、社会教育委員の皆様には「公民館の今後のあり方」をお聞きしたいと思います。

鴨川市公民館一覽

公民館名	所在地 電話番号	階	延面積 (㎡)	構造	建築年度 (建築年月)	耐震診断	IS値	耐震補強 設計	耐震補強 工事・監理
				敷地の 状況					
中央 公民館	〒296-0002 前原60 04-7093-1141	1	400.0420	RS	S51 (S52.3.20)	H24	0.57	H26実施	H27実施
		2	365.0210						
		3	220.4070						
		他	46.4320	市有地					
		計	1,031.9020						
東条 公民館	〒296-0044 広場1588-1 04-7092-3123	1	346.1500	RS	S53 (S54.3.31)	H26	1.05	/	/
		2	164.9500						
		3							
		他		借地					
		計	511.1000						
西条 公民館	〒296-0033 八色1244-1 04-7093-0733	1	230.8500	RS	S57 (S58.3.20)	新耐震基準 不要	新耐震基準 不要	/	/
		2	118.7500						
		3							
		他	32.0000	市有地					
		計	381.6000						
田原 公民館	〒296-0014 太尾368-1 04-7093-2857	1	175.1500	RS	S54 (S55.3.25)	H30	0.49	R3以降	R4予定
		2	175.1500						
		3							
		他		市有地					
		計	350.3000						
主基 公民館	〒296-0105 成川34 04-7097-1505	1	164.8800	RS	S46 (S47.3.31)	H27	0.56	H29実施	H30実施
		2	167.9800						
		3							
		他		市有地					
		計	332.8600						
吉尾 公民館	〒296-0115 松尾寺454-2 04-7097-1111	1	109.9000	RS	S48 (S49.3.31)	H28	0.37	R3以降	R4予定
		2	247.6500						
		3							
		他		借地					
		計	357.5500						
大山 公民館	〒296-0233 金束5 04-7098-0002	1	526.7800	RS	H24 (H24.11) (当初S47.3.31 改築H4)	新耐震基準 不要	新耐震基準 不要	/	/
		2	267.2100						
		3							
		他		市有地					
		計	793.9900						
江見 公民館	〒299-2843 東江見376-5 04-7096-1111	1	171.4125	RS	S56 (S57.3.25)	新耐震基準 不要	新耐震基準 不要	/	/
		2	177.3650						
		3							
		他		市有地					
		計	348.7775						
太海 公民館	〒299-2862 太海2030-2 04-7092-0669	1	193.0400	RS	S50 (S51.3.31)	H29	0.50	R3以降	R4予定
		2	149.7500						
		3							
		他		市有地					
		計	342.7900						
曾呂 公民館	〒299-2851 仲町590-1 04-7092-9449	1	162.5800	RS	S55 (S56.2.15)	R1	0.71	/	/
		2	186.6150						
		3							
		他		市有地					
		計	349.1950						
天津小湊 公民館	〒299-5503 天津1092-7 04-7094-2230	1	309.8710	RS	S53 (S54.2)	H25	0.76	/	/
		2	266.4370						
		3	281.0730						
		他		市有地					
		計	857.3810						
			5,657.4455			S56.6.1 耐震基準改正		構造耐震指数 IS値 0.7以上	

公民館を利用する皆様へ

お知らせ



4月から、東条・西条・田原・主基・大山・太海・曾呂公民館は

火～金曜日の夜間

土曜日

日曜日

職員がいません。
(無人となります)

しかし、これまで通り使用することはできます。

そこで、以下のことにご協力ください。

① 施設予約

○ 火曜日から金曜日の9:00から16:00までに予約をしてください。
(申請書を提出し、許可証を受け取る。)

② 公民館出入り口の鍵の管理

○ 鍵は、使用する団体に1本お貸しします。(誓約書の提出)

○ 鍵は、使用する1週間前から前日までに借りに来てください。

(火曜日から金曜日の9:00から16:00まで)

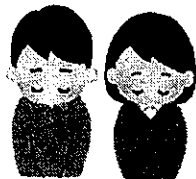
○ 使用後はすみやかに返却願います。

※ 年間通して使用する団体(年間申請している団体)には専用の鍵を1本お貸しします。

※ 中央・天津小湊・吉尾・江見公民館はこれまで通りです。

ただし、施設予約は、火曜日から金曜日の9:00から16:00までとなります。

よろしくお願ひします



鴨川市教育委員会

議題 2

鴨川市地域学校協働活動推進事業実施要綱の制定及び
鴨川市地域学校協働本部の設置について

鴨川市教育委員会
生涯学習課・学校教育課

鴨川市地域学校協働活動推進事業実施要綱の制定について

1 概要

平成 29 年 3 月に社会教育法が改正され、地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民や保護者等の参画により地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動の全国的な推進が盛り込まれたことに伴い、当該活動の推進に資する要綱を新規に制定するもの。

とりわけ本市の場合、学校教育課所管の学校支援地域本部事業（学校支援ボランティア）及び生涯学習課所管の放課後子ども教室事業（土曜スクール）の 2 事業を包括する新たな組織「地域学校協働本部」を市内 3 中学校区に構築するとともに、コーディネーターを改めて選任し、各中学校区ごとの地域と学校の協働体制を強化することで、もって地域学校協働活動（先の 2 事業）の推進を図ろうとするもの。

2 学校と地域の協働体制強化のイメージ

<現状>

鴨川中学校	← ボランティア
江見小学校	← ボランティア、土曜スクール
鴨川小学校	← 学校支援ボランティアコーディネーター等、土曜スクール
東条小学校	← ボランティア、土曜スクール
西条小学校	← ボランティア、土曜スクール
田原小学校	← ボランティア、土曜スクール
長狭中学校	← 学校支援ボランティアコーディネーター等
長狭小学校	← 学校支援ボランティアコーディネーター等、土曜スクール
安房東中学校	← ボランティア
天津小湊小学校	← 学校支援ボランティアコーディネーター等、土曜スクール

<協働本部導入後> ※当初は 4 小中学校から、数年をかけて全学校での導入を見込む。

鴨川中学校	⇔ コーディネーター(学校支援)、ボランティア
江見小学校	⇔ コーディネーター(学校支援・土曜スクール)、ボランティア
鴨川小学校	⇔ コーディネーター(学校支援・土曜スクール)、ボランティア
東条小学校	⇔ コーディネーター(学校支援・土曜スクール)、ボランティア
西条小学校	⇔ コーディネーター(学校支援・土曜スクール)、ボランティア
田原小学校	⇔ コーディネーター(学校支援・土曜スクール)、ボランティア
長狭中学校	⇔ コーディネーター(学校支援)、ボランティア
長狭小学校	⇔ コーディネーター(学校支援・土曜スクール)、ボランティア
安房東中学校	⇔ コーディネーター(学校支援)、ボランティア
天津小湊小学校	⇔ コーディネーター(学校支援・土曜スクール)、ボランティア

4 審議・採決した会議

鴨川市教育委員会 2 月定例会（令和 3 年 2 月 18 日開催）

5 要綱の施行日

令和 3 年 4 月 1 日

鴨川市地域学校協働活動推進事業実施要綱を次のように定める。

令和3年 月 日

鴨川市教育委員会教育長 月岡 正美

鴨川市教育委員会告示第 号

鴨川市地域学校協働活動推進事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この告示は、社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第5条第2項に規定する地域学校協働活動（以下「協働活動」という。）を推進するために実施する事業に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第2条 教育委員会は、協働活動の機会を提供するため、次に掲げる事業を実施するものとする。

- (1) 協働活動を推進するための体制整備に関すること。
- (2) 協働活動の普及啓発及び地域住民等（法第5条第2項に規定する地域住民等をいう。以下同じ。）の参画の促進に関すること。
- (3) 協働活動の企画及び運営に関すること。
- (4) 協働活動の評価及び検証に関すること。
- (5) その他協働活動を推進するために必要な事業

(地域学校協働本部)

第3条 教育委員会は、前条の事業を実施するため、鴨川市立中学校の通学区域ごとに地域学校協働本部（以下「協働本部」という。）を置く。

2 協働本部は、委員をもって組織する。

3 委員は、次の表に掲げる者のうちから教育委員会が選任することとし、その定数は、同表に定めるとおりとする。

区分	定数		
	鴨川中学校区	長狭中学校区	安房東中学校区
(1) 鴨川市立小学校及び中学校（以下「学校」という。）の校長から協働活動推進担当として推薦された教育職員	6人	2人	2人
(2) コーディネーター（法第9条の7に規定する地域学校協働活動推進員をいう。以下同じ。）	16人	4人	4人
(3) その他教育委員会が必要と認める者	教育委員会が必要と認める人数	教育委員会が必要と認める人数	教育委員会が必要と認める人数

4 委員の任期は、選任の日からその日が属する年度の3月31日までとし、再任を妨げない。

5 協働本部に会長を置き、会長は、第3項の表第1号に規定する教育職員の互選により

定める。

- 6 会長は、協働本部を代表し、会務を総理する。
- 7 協働本部に副会長を置き、副会長は、会長が指名する委員をもって充てる。
- 8 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 9 教育委員会は、委員が次の各号のいずれかに該当するときは、当該委員の選任を解くことができる。
 - (1) 心身の故障のため事業の実施に支障があり、又は長期にわたり療養を要する場合
 - (2) 委員としての適性を欠く行為があった場合
 - (3) その他特別の事情があると認める場合
(コーディネーターの役割等)

第4条 コーディネーターは、次に掲げる役割を担うものとする。

- (1) 協働活動の推進に資する教育委員会の施策への協力に関すること。
 - (2) 地域住民等と学校との間の情報の共有に関すること。
 - (3) 協働活動を行う地域住民等に対する助言その他の援助に関すること。
- 2 コーディネーターは、事業の実施に当たり知り得た秘密を漏らしてはならない。その選任の期間が終了した後も、また同様とする。
- 3 市長は、コーディネーターに対し、事業への協力に係る報償として、予算の範囲内において謝礼を支給するものとする。

(庶務)

第5条 協働活動に関する庶務は、教育委員会生涯学習課において処理する。

(その他)

第6条 この告示に定めるもののほか、協働活動の推進に関し必要な事項は、教育委員会
が別に定める。

附 則

この告示は、令和3年4月1日から施行する。

◎本市における学校支援、土曜教育の現状

[これまでの経緯] ※参考：文部科学省HP

- 平成14年度 完全学校週5日制の開始
- 平成16年度 地域子ども教室推進事業（文部科学省委託事業）開始
- 平成20年度 社会教育法を改正、学校支援地域本部事業（文部科学省委託事業）開始
- 平成21年度 学校・家庭・地域の連携協力推進事業（補助事業）を創設
※学校支援地域本部、放課後子ども教室等を包括した補助メニュー
- 平成23年度 本市において、先の補助メニューを活用し、当該事業を開始

◎鴨川市学校支援地域本部（学校支援ボランティア）[所管：学校教育課]

- 住民が学校を支援する活動を通じて、学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子育てをする体制を構築する取組。授業等における学習補助、学校行事の支援、学校環境整備、登下校時の見守り等を推進する。

◎鴨川市土曜スクール [所管：生涯学習課]

- すべての子どもを対象として、地域の方々の参画を得て、学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動等の機会を提供する。

平成27年度 地域未来塾による学習支援、家庭教育支援を開始

[令和2年度組織形態]

鴨川市学校支援地域本部（学校支援ボランティア）

- ①鴨川市学校支援地域本部 [コーディネーター：安藤孝輔氏]
- ②長狭学園学校支援地域本部 [" : 粕谷正子氏]
- ③天津小湊学校支援地域本部 [" : 今井みゆき氏]

鴨川市土曜スクール

- ①田原土曜スクール [コーディネーター：佐藤光一氏、古橋博子氏]
- ②西条土曜スクール [" : 庄司立子氏、鈴木利子氏]
- ③エンジョイスクール鯛 [" : 唐鎌利充氏、金高和江氏]
- ④江見小わくわくスクール [" : 鳥居佳一氏、川名真啓氏]
- ⑤Weekend School 未来塾 [" : 中山 勲氏、栢尾進一氏]
- ⑥東条なごやかスクール [" : 新井和博氏、川名美雪氏]
- ⑦鴨小スマイルスクール [" : 大島 清氏、森谷義眞氏]

* 上記2組織が全く別の組織としてそれぞれ活動を続けてきた。

* 学校支援地域本部は、学校と調整を図りながらコーディネーターを中心に活動。

土曜スクールは、学校休業日にスクール代表者とコーディネーターを中心に活動。

令和2年度 学校支援地域本部事業

○学校支援地域本部

地域住民がボランティアとして授業等の学習補助、学校行事の支援、学校環境整備、登下校時の見守り等学校支援活動を推進する体制。

平成20年度から都道府県・市町村における取組について文部科学省が、財政的な支援を開始。

○鴨川市学校支援地域本部

・学校支援ボランティアコーディネーター 安藤 孝輔 氏

○天津小湊学校支援地域本部

・学校支援ボランティアコーディネーター 今井 みゆき氏

○長狭学園学校地域支援本部

・学校支援ボランティアコーディネーター 粕谷 正子 氏

業務内容

- ①学習補助 ②学校行事の支援 ③学校環境整備 ④登下校の見守り
⑤ボランティアとの連絡、調整 ⑥その他

○各学校支援ボランティア（167名）

学校名	学校支援 ボランティア数	活動内容
江見小学校	14名	読み聞かせ、畑の手入れ、パソコンの指導、心の相談員、行事のサポート、学習支援、環境整備、修繕 掲示物作り、ピアノ演奏
鴨川小学校	10名	登下校の見守り、校庭整備、昔の遊び、体操・水泳・ 陸上教室支援
東条小学校	34名	読書ボランティア、クラブ活動（篠笛、花アート、 調理、絵手紙、木工竹細工、貝細工、ヒップホップ ダンス）、昔の遊び、登下校の見守り
西条小学校	4名	米作り、畑の耕耘、読み聞かせ
田原小学校	14名	米作り、読み聞かせ（月・木）、登下校の見守り
長狭小学校 長狭中学校	69名	イチゴ狩り、カルチャー講座（茶道、防災講座、 ヒップホップ、クリスマス飾り、押し花、陶芸）、 クラブ指導、昔の遊び、わら細工、郷土の歴史、凧 づくり、読み聞かせ、しいたけ栽培指導、植栽、畑 の先生、昔の遊び、米作り、技術科指導、柔道指導、 和楽器指導、部活動指導、登下校の安全指導、図書 の整備、環境整備
天津小湊小学校	15名	読み聞かせ、図書の整備、環境整備、家庭科支援、
鴨川中学校	7名	部活動指導、学校敷地内外の環境整備
安房東中学校	0名	

※上記人数、業務内容からコーディネーターの役割は非常に大きい。

放課後子供教室（鴨川市土曜スクール）推進事業

1. 概要

少子化や核家族化等、子どもを取り巻く環境の変化を踏まえ、学校休業日である土曜日（又は日曜日）において市内の小学生が安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う青少年の健全育成を支援するため、市教育委員会の主導により、小学校区を目安とした（通称）「鴨川市土曜スクール」の開校・運営を推進しています。

とりわけ本市では、ボランティアスタッフである地域住民の指導のもと、異学年生との交流を交えながら、スポーツ活動、創作活動、文化体験活動等を積極的に実施し、参加児童の好奇心、探求心、向上心を育み、もって協調性や社会性の向上を図っているほか、地域住民を交えた歴史探索等の機会に、市内施設を訪問し「ふるさと鴨川」を学ぶことで、郷土愛の醸成に努めています。

2. 将来の展望（目標）

当事業を通じて、次のような子どもを育成します。

- (1) 多様な活動や様々な経験を通じ、夢や目標を持って行動することができる子。[生きる力]
- (2) 地域住民や異学年生との関わりを通じ、人と仲良く、協力することができる子。[コミュニケーション能力]
- (3) (1) (2) を通じ、地域に誇りや愛着を持ち、「この地域に残りたい」又は「いずれ帰ってきたい」と考える子。[郷土愛]

3. 開校状況及び活動内容等（令和2年度）

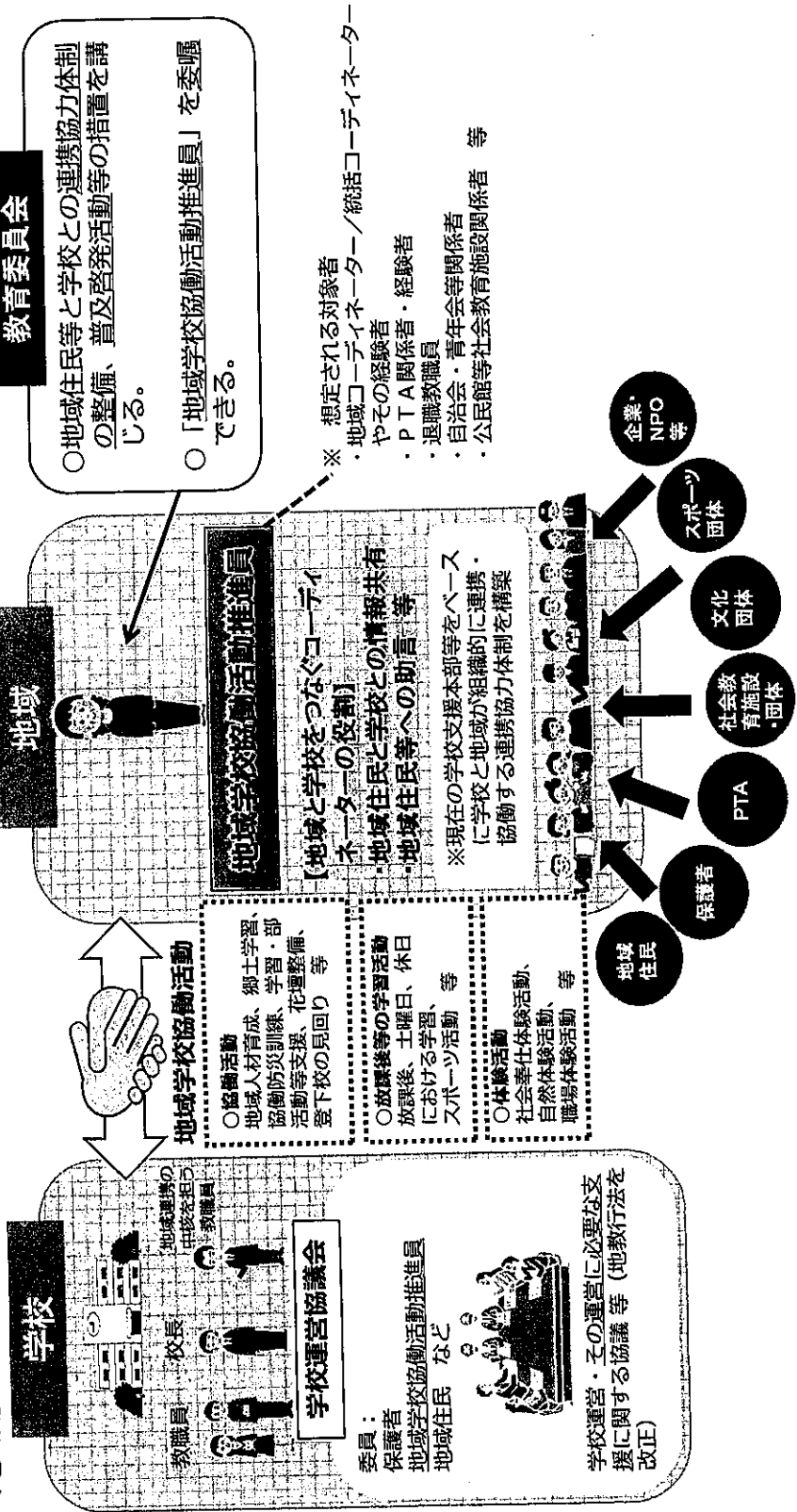
スクール名	実施学区 (対象学年)	主な活動日 活動時間	主な活動内容(※)	登録 児童数	スタッ フ数
田原土曜スクール	田原小学校 (1～6年生)	土曜日(月2回) 8:30～11:30	学習、歴史探索、陶芸 クッキング、創作活動	15名	24名
西条土曜スクール	西条小学校 (1～6年生)	土曜日(月2回) 8:30～11:30	学習、図書館フェスタ クッキング、シーカヤック	25名	6名
エンジョイ スクール鯛	天津小湊小 (1～6年生)	土曜日(月2回) 8:30～11:30	ハイキング、節分体験 クッキング、創作活動	15名	10名
江見小わくわく スクール	江見小学校 (1～6年生)	土・日曜日(月2回) 8:30～11:30	餅つき、サーフィン クッキング、創作活動	38名	29名
Weekend School 未来塾	長狭小学校 (1～6年生)	土・日曜日(月2回) 8:30～11:30	潮干狩り、ドッジボール ハイキング、クッキング	6名	12名
東条なごやか スクール	東条小学校 (1～6年生)	土・日曜日(月2回) 9:00～16:00	防災教室、タグラグビー 地区探索、創作活動	16名	16名
鴨小スマイル スクール	鴨川小学校 (1～6年生)	土曜日(月2回) 9:00～12:00	大学祭訪問、タグラグビー クッキング、創作活動	30名	10名
計	7小学校区 (市内全域)	-	-	145名	107名

地域と学校の協働体制の構築に向けた法改正について

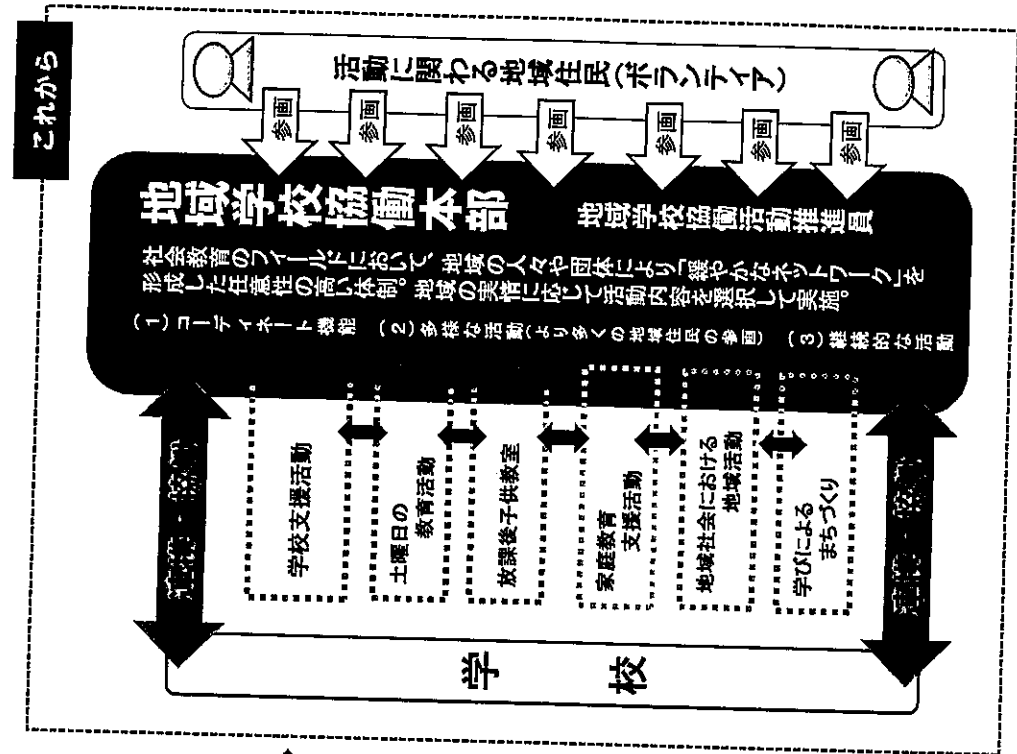
改正の概要（平成29年3月改正、同年4月施行）

平成27年12月の中教審答申（地域と学校の連携・協働）を受け、地方教育行政の組織及び運営に関する法律を改正し、各教育委員会に、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みである学校運営協議会の設置を努力義務化。また、地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民や保護者等の参画により地域全体で子供たちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を全国的に推進するため、社会教育法を改正し、同活動に関する連携協力体制の整備や「地域学校協働活動推進員」に関する規定を整備。これらにより、幅広い地域住民等の参画を得て、社会総掛かりでの教育を表現し、地域を活性化。

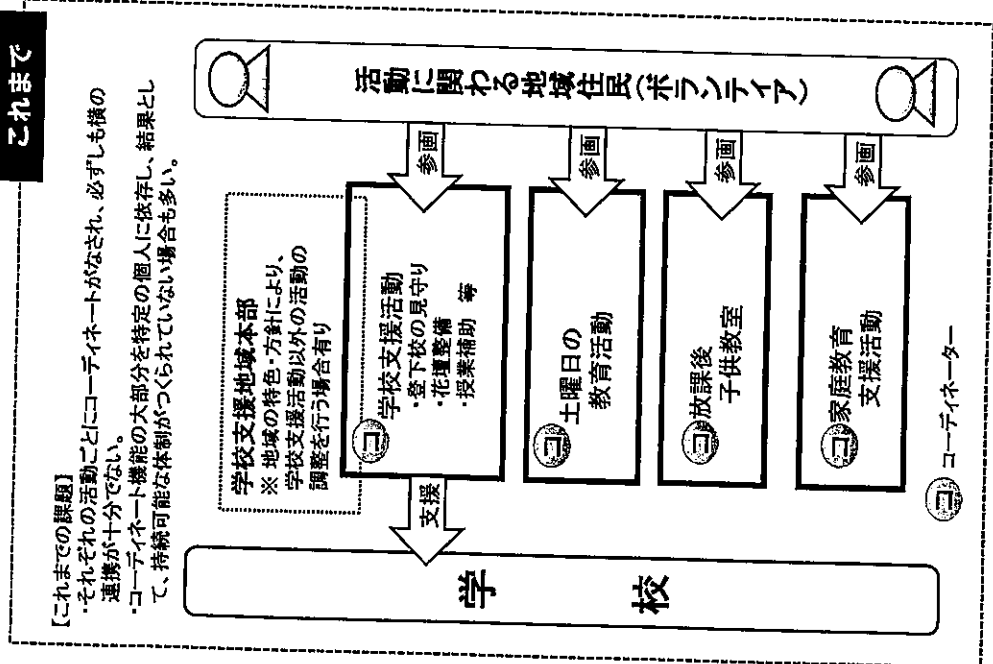
<地域と学校の協働体制のイメージ>



今後の地域における学校との協働体制（地域学校協働本部）の在り方～目指すべきイメージ～



- ・コーディネート機能の充実
- ・個別の活動の総合化・ネットワーク化
- ・「支援」から「連携・協働」へ



【これまでの課題】
 ・それぞれの活動ごとにコーディネートがなされ、必ずしも横の連携が十分でない。
 ・コーディネート機能の大部分を特定の個人に依存し、結果として、持続可能な体制が構築されていない場合も多い。

鴨川市地域学校協働本部（中学校区単位で設置）

設置時期

○令和3年4月1日付け、市内3中学校区それぞれにおいて設置する。なお、本部を構成する学校は段階を踏んで拡大をしていく予定。

組織イメージ

【仮称】鴨川中学校区地域学校協働本部

江見小学校 [未定]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター3名
 (学校支援1名、土曜2名)

東条小学校 [未定]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター3名
 (学校支援1名、土曜2名)

鴨川中学校 [未定]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター1名
 (学校支援1名)

西条小学校 [未定]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター3名
 (学校支援1名、土曜2名)

鴨川小学校 [R34~]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター3名
 (学校支援1名、土曜2名)

田原小学校 [未定]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター3名
 (学校支援1名、土曜2名)



【仮称】長狭中学校区地域学校協働本部

長狭中学校 [R34~]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター1名
 (学校支援1名)

長狭小学校 [R34~]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター3名
 (学校支援1名、土曜2名)

【仮称】安房東中学校区地域学校協働本部

安房東中学校 [未定]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター1名
 (学校支援1名)

天津小湊小学校 [R34~]
 ・地域連携担当教職員1名
 ・コーディネーター3名
 (学校支援1名、土曜2名)

↓ P M O G A Z Y



©鴨川市2010

＜統括コーディネーター＞
 ・学校教育課担当教職員1名
 ・生涯学習課担当教職員1名
 ※当面の間は行政職員で

◎(仮称)鴨川市地域学校協働本部 令和2年度(で仮設定した場合の)委員一覧

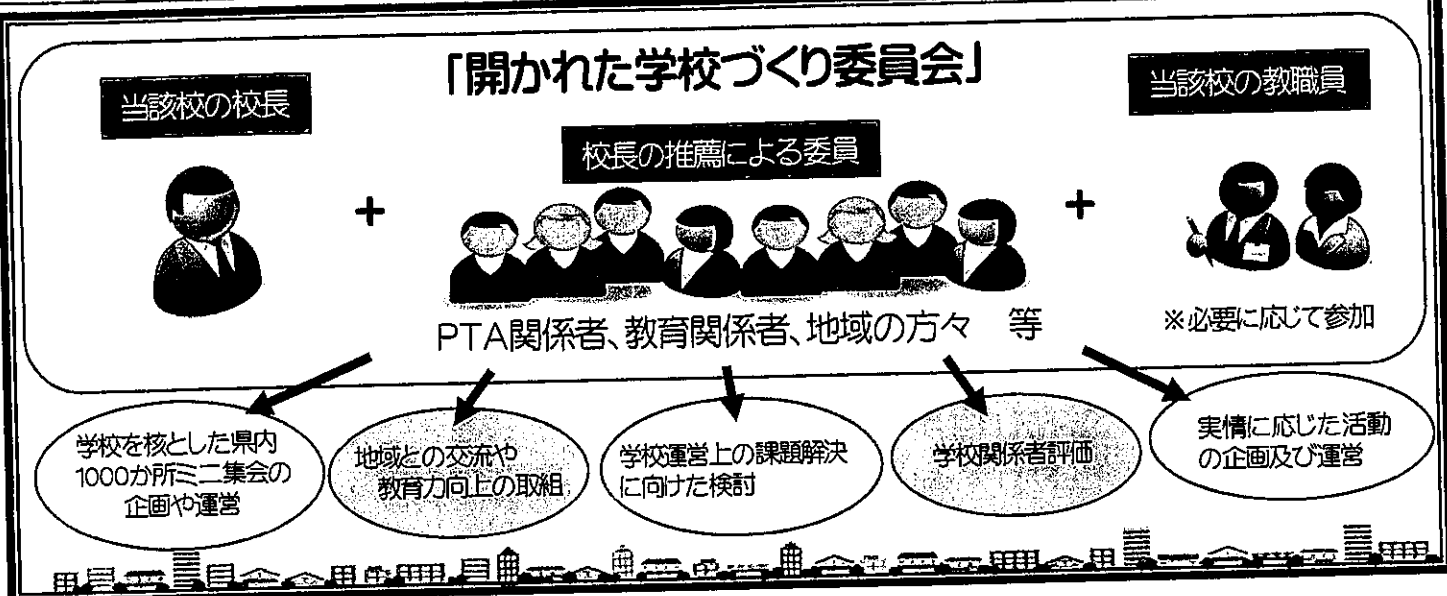
本部名	学校名 (本部導入年月)	(仮)地域連携担当教職員				(仮)学校支援ボランティアコーディネーター				(仮)土曜スクールコーディネーター				
		役職	氏名	氏名	住所	備考	所属組織	氏名	住所	備考	所属組織	氏名	住所	備考
【仮称】鴨川中学校 協働本部	鴨川中学校	1 校長	吉田 謙一	1 (不在)										
		2 校長	江口 正勝	2 (不在)										
	鴨川小学校 (令和3年4月導入)	3 校長	義道 俊文	安藤 孝輔	3	鴨川市横渚	76歳、自営業	鴨小スマイル スクール	3 大島 清	鴨川市横渚	65歳、元教員			
		4 校長	吉村 菊	4 (不在)					4 森谷 義真	鴨川市横渚	40歳、自営業			
	西条小学校	5 校長	岡野 英智代	5 (不在)					5 新井 和博	鴨川市広瀬	51歳、(会社員)			
		6 校長	山口 雅之	6 (不在)					6 川名 美雪	鴨川市広瀬	55歳、(会社員)			
	田原小学校	7 校長	松本 幸雄(兼任)	7 粕谷 正子(兼任)	7	鴨川市大川面	71歳、その他		7 中川 立子	鴨川市花房	72歳、元教員			
		8 校長	松本 幸雄(兼任)	8 粕谷 正子(兼任)	8	鴨川市大川面	71歳、その他		8 鈴木 和子	鴨川市八色	72歳、元教員			
	長狭中学校 (令和3年4月導入)	9 校長	吉田 謙一	9 (不在)					9 佐藤 光一	鴨川市京田	69歳、元教員			
		10 校長	洲永 康弘	10 今井 みゆき	10	鴨川市天津	45歳、会社員		10 古橋 博子	鴨川市坂東	69歳、(会社員)			
【仮称】安房東 中学校区地域 学校協働本部	安房東中学校	11 校長	中山 勲	11	鴨川市金束	68歳、会社員	Weekend School 未来塾	11 中山 勲	鴨川市金束	68歳、会社員				
		12 校長	相尾 進一	12	鴨川市北風原	54歳、会社員		12 相尾 進一	鴨川市北風原	54歳、会社員				
天津小湊小学校 (令和3年4月導入)	天津小湊小学校	13 校長	唐謙 利充	13	鴨川市天津	46歳、自営業	エンジョイスク ル銅	13 唐謙 利充	鴨川市天津	46歳、自営業				
		14 校長	金高 和江	14	鴨川市天津	70歳、その他		14 金高 和江	鴨川市天津	70歳、その他				

取扱注意

千葉県立学校



開かれた学校づくり委員会

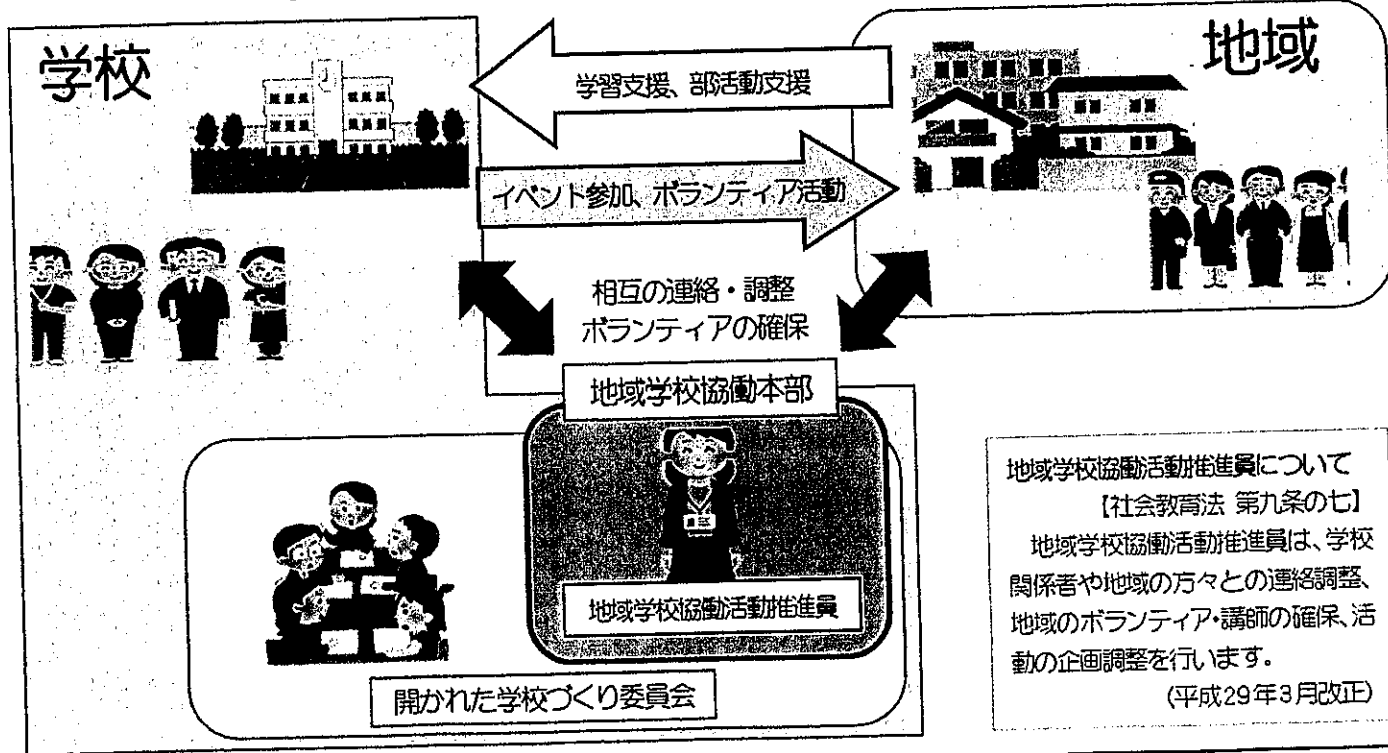


地域との連携体制を強化しませんか！



「地域学校協働本部」の設置

☆学校と地域がパートナーとして連携・協働する仕組み



地域学校協働活動推進員について
 【社会教育法 第九条の七】
 地域学校協働活動推進員は、学校関係者や地域の方々との連絡調整、地域のボランティア・講師の確保、活動の企画調整を行います。
 (平成29年3月改正)

学校と地域を「WIN - WIN」の関係に！！



地域学校協働本部の機能

- ①コーディネート機能(学校と地域の連絡調整、ボランティアの確保 等)
- ②多様な活動(より多くの地域住民の参画による特色のある取組の推進)
- ③継続的な活動(多様な活動の継続的・安定的実施)

○学校を応援します

(1) 生徒の学習を応援

- ・キャリア教育 多様な職場体験を実施するための情報収集、人材発掘 等
- ・地域行事の参画 地域の伝統行事、イベント参加、ボランティア活動 等
- ・多様な学習活動 多様な経験や技術を持つ地域の方々による講演、部活動の支援 等

体験や経験の場が増え、社会的・職業的自立に向けた学びを積み重ねることができます

(2) 先生方を応援

- ・学校環境整備 グラウンドや校舎内等の環境整備、学校図書 of 整理 等
- ・教材作成の協力 プリントの印刷、授業で使う教材の作成 等
- ・行事や授業補助 プリントの丸つけ、自習見守り、実習引率のサポート、行事の運営補助 等

生徒と向き合う時間を確保し、授業や生徒指導等により力を注ぐことができます

○地域を応援します

- ・地域の活性化 地域ブランド商品づくり、地域の観光振興、合同防災訓練 等
 - ・地域教育力の向上 防犯パトロール、清掃活動、あいさつ運動 等
- ☆様々な活動に参画することは、地域住民の学びの場、生きがいや自己実現の場となり、「学校を核とした地域づくり」を目指すことができます。

子供たちが地域を活性化し、地域から信頼される学校づくりができます

